

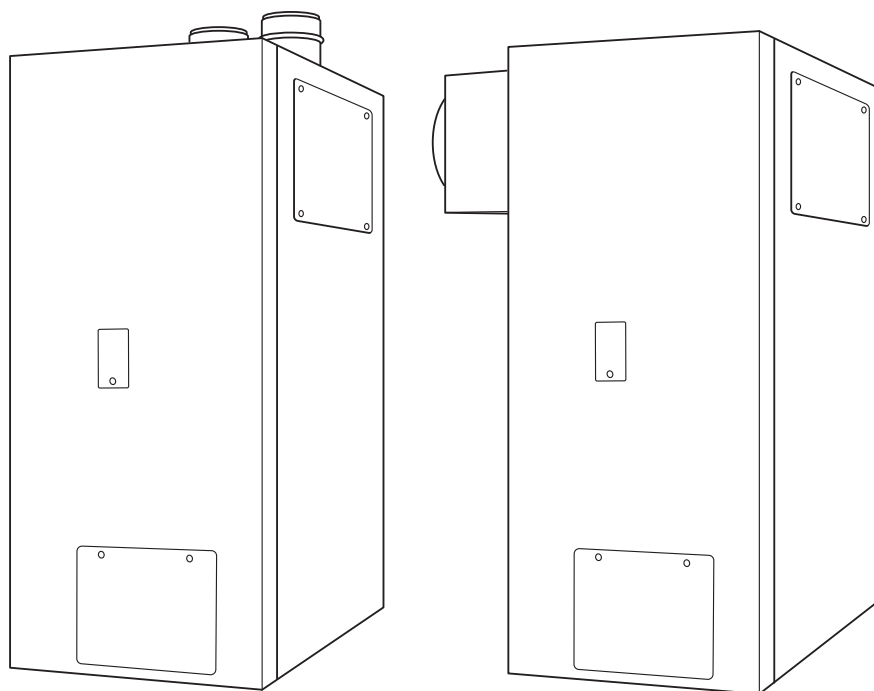
取扱説明書

給湯暖房用熱源機

家庭用

BL認定品

品名	全自動タイプ	RUFH-B1610ABF2-3(A)
		RUFH-B1310AFF2-3(A)
		RUFH-B1610AFF2-3(A)
		HT2808BFSAW ₃ Q-X
		HT2308BFSAW ₃ Q-X
		HT2808BFSAW ₃ Q-XB



ご愛用の皆様へ

- このたびはリンナイ製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
- ご使用前に、この取扱説明書を必ずお読みいただき正しくお使いください。
- この取扱説明書の裏表紙が保証書になっています。内容をよくご確認のうえ、大切に保管してください。
- リモコンの使いかたについては、リモコンに付属の取扱説明書も併せてご覧ください。
- 取扱説明書はいつでも使用できるよう大切に保管し、使用方法が分からないときにお読みください。
- この製品は国内専用です。

Rinnai

お使いになる前に



機器の設置場所を確認する

本機器は屋内設置型です。

機器の設置場所を確認し、機器のタイプも確認してください。

1

機器の設置場所を確認する。

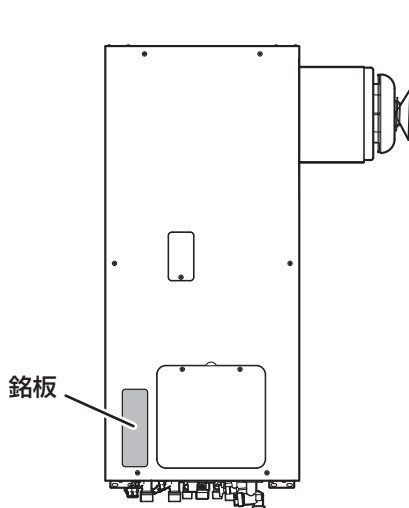
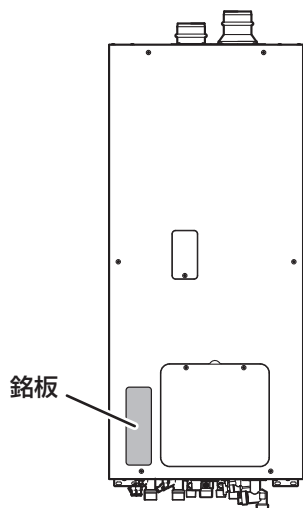
設置場所がわからないときは、機器の設置工事を行った施工店にご確認ください。

2

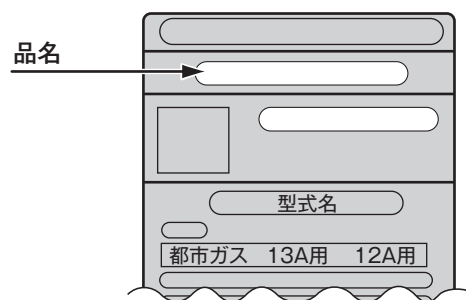
機器の品名を確認し、機器のタイプを確認する。

品名は機器の銘板に記載されています。

銘板の位置



品名の位置



品名を確認したら、以下の欄に記入してください。

お問い合わせの際に必要です。

品名	
----	--

本機器は全自動（フルオート）タイプです。

もくじ

安全なご利用のために

安全上のご注意（必ずお守りください）.....	3
安全上のご注意（設置編）.....	4
安全上のご注意（使用編）.....	9
使用上のお願い.....	12
あんしん点検に関するお願い.....	17

はじめに

各部のなまえ.....	18
初めて使うとき.....	19

知っておいてください

リモコンを設置しない場合.....	20
バスヒーターをご使用の場合.....	21
冬期の凍結による破損予防について.....	23
日常の点検とお手入れ.....	28
機器を移設・浴槽を交換したとき.....	30
長期間使用しないとき.....	31
故障かな？と思ったら.....	32
故障表示.....	38
主な仕様・能力表.....	41
アフターサービスについて.....	42
保証書.....	裏表紙

冬期の入浴について

冬期など浴室・脱衣室と居室の温度差が大きいときは、急激な温度変化による身体への悪影響（ヒートショック）によって、特に高齢者は入浴時の事故につながるおそれがあります。入浴時に暖房機器で浴室と脱衣室を暖めるなどしてください。浴室を暖めるには、シャワーでお湯を流したり、浴槽のふたをしないでお湯はりする方法もあります

安全上のご注意（必ずお守りください）

- 製品を正しくお使いいただくためや、お客様や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを次のように説明しています。
- 以下に示す表示と意味をよく理解してから本文をお読みください。

 危険	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う危険、または火災の危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。
 警告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が軽傷を負う可能性や物的損害の発生が想定される内容を示しています。
お願い	この表示は本機器を安全・快適に使うため、是非理解していただきたい事柄を示しています。

上記に述べる軽傷、物的損害とはそれぞれ次のようなものをいいます。

軽 傷：治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど（高温・低温）・感電などをさします。
物的損害：家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害をさします。

- 絵表示には次のような意味があります。

	この絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。	 感電注意	 高温注意	
	この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。	 触れないこと	 分解禁止	 ぬれ手禁止
	この絵表示は、必ず実行していただきたい「強制」内容です。			

異常事態・緊急を要するとき

**危険**

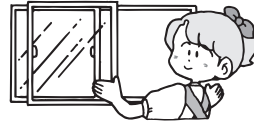
**ガス漏れ時の処置**

- ただちに使用をやめすべてのガス栓を閉じ、窓や戸を開けてから、もよりのガス事業者（供給業者）へご連絡ください。



ガス栓の例

使用をやめ
すべてのガス栓を閉じる



窓を開ける



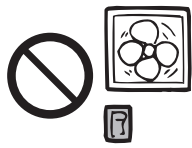
屋外で電話する

ガスがもれて...



- 係員が処置するまでは、電気製品（換気扇など）のスイッチ操作や電源プラグの抜き差し、マッチ・ライターなどの使用は絶対にやめてください。周辺で電話を使用しないでください。
火や火花で引火し、爆発事故を起こすことがあります。







ガスがもれて...

安全上のご注意（設置編）

異常事態・緊急を要するとき（つづき）

⚠ 警告

異常時の処置 地震・火災などの緊急のときには

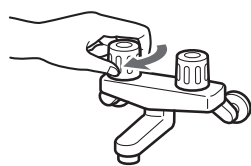


- 機器の異常（給排気筒トップから煙が出るなど）・臭気・異常音・水漏れなどに気付いたときは、すぐに使用をやめ、下記の処置をして販売店または当社お客様センターへご連絡ください。
リンナイ（株）お客様センター フリーダイヤル：0120-054321

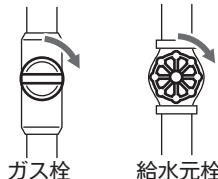
1 運転スイッチを「切」にする。



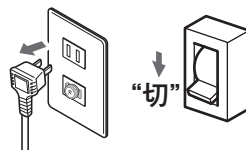
2 給湯栓を閉じる。



3 ガス栓・給水元栓を閉じる。



4 電源プラグを抜く（漏電ブレーカーを「切」にする）。



- 地震・火災など緊急のときも同様に処置してください。
※これはガスが漏れたときの処置方法ではありません。ガス漏れに気づいたときは…
➡ P3「ガス漏れ時の処置」

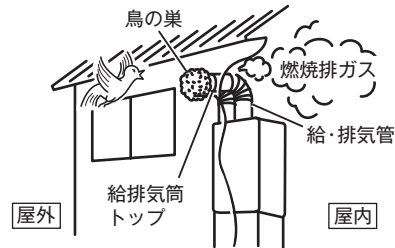
機器の設置状態・機器本体

⚠ 危険

給・排気管の点検必要（RUFH-B1310AFF2-3(A)・RUFH-B1610AFF2-3(A)・HT2308BFSAW3Q-X・HT2808BFSAW3Q-XB）



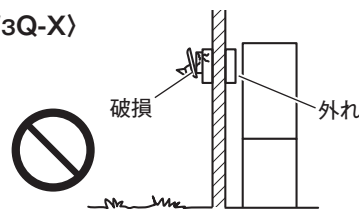
- 給・排気管が外れていたり、給排気筒トップが鳥の巣やスズで詰まっていないかときどき点検してください。室内に燃焼排ガスが入って一酸化炭素中毒のおそれがあります。異常に気付いたときはすぐに機器の使用をやめ、お買い上げの販売店または当社お客様センターに修理を依頼してください。



給排気筒トップの外れに注意（RUFH-B1610ABF2-3(A)・HT2808BFSAW3Q-X）



- 給排気筒トップの外れ・損傷や鳥の巣などによる詰まりに気付いたときはすぐに使用をやめ、お買い上げの販売店または当社お客様センターへご連絡ください。このまま使用すると排気が室内に漏れたり不完全燃焼の原因となります。

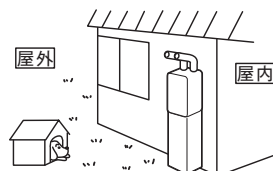


⚠ 警告

屋外に設置しない



- この機器を屋外に設置しないでください。また、給排気筒トップは屋外に面した壁面の外に出るようにしてください。機器に雨水が浸入したり、風で炎があふれて火災の原因となります。



安全上のご注意（設置編）（つづき）

機器の設置状態・機器本体（つづき）

警告

引火のおそれのあるものの使用禁止 スプレー缶厳禁



- 機器や給・排気管、給排気筒トップの周囲には、引火しやすいもの（ガソリン・ベンジン・灯油など）やスプレーなどを置いたり、使用したりしないでください。

引火して、火災のおそれがあります。



- 機器や給・排気管、給排気筒トップの周囲にスプレー缶、カセットコンロ用ボンベなどを置かないでください。熱でスプレー缶内の圧力が上がり、スプレー缶が爆発するおそれがあります。



ガスの種類と電源を確認

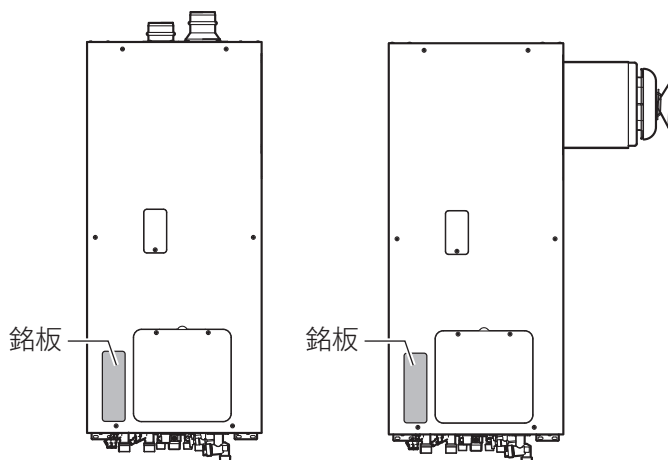


- 機器前面の、下図に示す位置に銘板を貼ってあります。
- 銘板に表示してあるガス種（ガスグループ）および電源（電圧・周波数）を確認してください。銘板に表示のガス、電源以外では使用しないでください。異なるガスや電源で使用すると、異常点火や不完全燃焼により、一酸化炭素中毒や火災、機器破損の原因となります。

不明な点はお買い上げの販売店または当社お客様センターへご連絡ください。

移設や移転の場合は、販売店／転居先のガス事業者（供給業者）へご相談ください。

➡ P42「転居または機器を移設される場合」



銘板例

品名	品名
ガスの種類 (右は都市ガス 13A・12A用の例)	都市ガス 13A用 12A用
電源	定格電圧 AC100V 定格周波数 50/60Hz
製造年月 (右は2022年 7月生産の例)	製造番号 22.07

囲い禁止



- 増改築などによって給排気筒トップを屋内の状態にしたり、ビニールや波板などで囲いをしないでください。

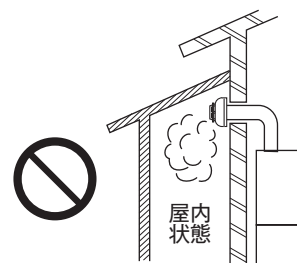
不完全燃焼による一酸化炭素中毒や火災のおそれがあります。

給排気筒トップがシートで覆われているときは使用しない



- 外壁の塗装や増改築、家屋の修繕時など、シートで給排気筒トップを覆うことがあります。このような場合は使用しないでください。

不完全燃焼や一酸化炭素中毒の原因になります。



工事は資格必要



- この機器の設置・移動および付帯工事には専門の資格・技術が必要です。工事は必ずお買い上げの販売店または施工店に依頼してください。

⚠ 警告

可燃物に注意



- 機器や給・排気管、給排気筒トップの周囲には燃えやすいもの（木材、紙、洗濯物）を置かないでください。火災など、思わぬ事故の原因となります。

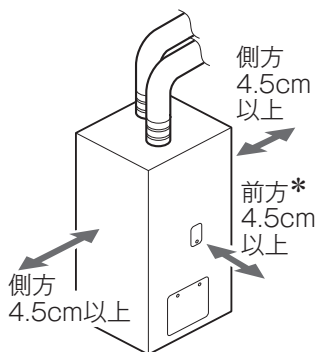
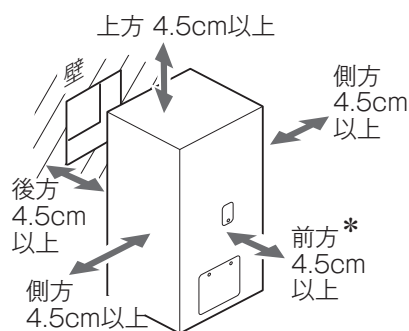


- 機器や給排気筒トップは、周囲のものとは常に下記の離隔距離を確保してください。

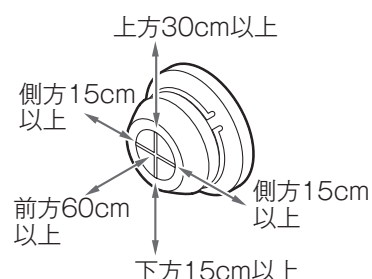
離隔距離

RUFH-B1610ABF2-3(A)
HT2808BFSAW₃Q-X

RUFH-B1310AFF2-3(A)
RUFH-B1610AFF2-3(A)
HT2308BFSAW₃Q-X
HT2808BFSAW₃Q-XB



〈給排気筒トップ〉



* 点検・修理作業のための空間として、機器本体前方には 60cm 以上の空間が必要になります。

ガスの接続について



- この機器のガス接続はねじ接続です。ガス接続工事はお買い上げの販売店またはガス事業者へ依頼してください。

改造・分解禁止

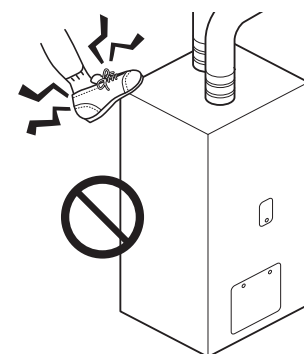
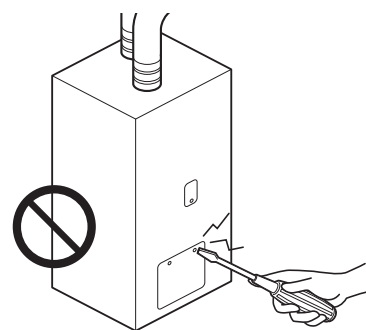


- 絶対に改造・分解は行わないでください。改造・分解は一酸化炭素中毒など思わぬ事故や故障の原因となります。また火災の原因になります。

無理な力を加えない



- 機器本体や給排気筒トップ、付帯設備の上に乗ったり、重量物をのせたり、給気管や排気管を押したりしないでください。けがや故障の原因となります。機器に無理な力が加わると、破損や故障の原因となります。



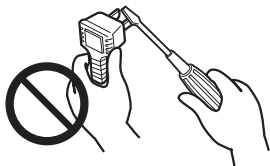
安全上のご注意（設置編）（つづき）

機器の設置状態・機器本体（つづき）

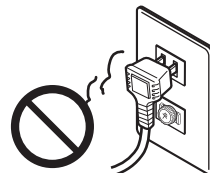
警告

電気事故防止のために

- 電源コードを加工したり無理な力を加えないでください。感電、ショートや発火のおそれがあります。



- 電源プラグは確実に差し込んでください。差し込みがゆるいと、感電や火災の原因になります。



- 傷んだ電源プラグ・電源コードは使用しないでください。



- 感電のおそれがありますので、ぬれた手で電源プラグをさわらないでください。



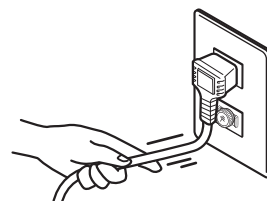
- 電源プラグのコンセント差込部の刃および刃の取付面にほこりが付着している場合は、乾いた布で拭いてください。火災の原因になります。



電源コードを持って引き抜かない



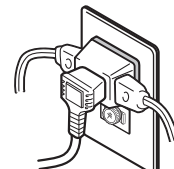
- 電源コードを引っぱってプラグを抜かないでください。コードが断線して発熱・発火の原因となります。



許容電力以上の使用禁止



- コンセントや配線器具の定格を超える使いかたや、たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因となります。



アースを確認



- この機器はアースが必要です。アースされていることを確認してください。アースが不完全な場合、機器の故障や漏電による感電のおそれがあります。ご不明な点は、販売店にご相談ください。

外付け装置による遠隔操作は行わない



- スマートフォンやIT機器を使ってリモコンのスイッチを操作する外付け装置※は、安全性を確認できないので使用しないでください。

※リモコンのスイッチ付近に取り付け、インターネット通信等を介してスイッチを「入」「切」できる装置。

⚠ 注意

据置台について

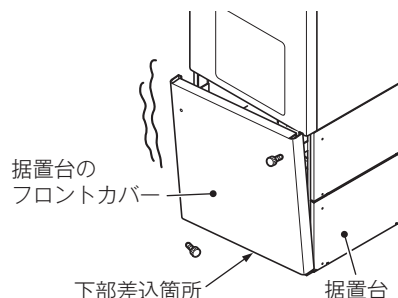


- 据置台を使用している場合、そのフロントカバーが確実に固定されていることを確認してください。また、定期的に点検してください。

化粧ねじがゆるんだり外れていたり、下部差込箇所が外れてい
るとフロントカバーが外れて思わぬ事故の原因となります。

据置台のフロントカバーの固定については…

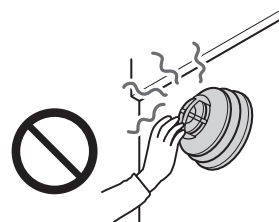
👉 P27「据置台のフロントカバーについて」



給排気筒トップでのやけどに注意



- 使用中、使用直後は給排気筒トップとその周辺は高温になりますので、さわらないでください。



用途について



- 台所、洗面所、浴室などの給湯やシャワー、お風呂への湯はりおよび暖房以外の用途には使用しないでください。
 - 床暖房は、暖房以外の用途（衣類の乾燥・動物の飼育・植物の栽培・食品の保存など）に使用しないでください。
- 思わぬ事故の原因となります。

給排気筒トップに指や棒を入れない



- 給排気筒トップに指や棒を入れないでください。
けがや故障の原因となります。

つららに注意



- 冬期は特に、給排気筒トップの下に立ち入らないでください。積雪時の雪解け水や排気中の水分が凍結して、つららとなって落下し、けがの原因となります。

オーバーフロー配管から排出される水について



- オーバーフロー配管から排出される水を飲料用・飼育用などに使用しないでください。

アンモニアに対するご注意



- アンモニアを発生する物は、機器と同じ部屋に置かないでください。故障の原因となります。
〈アンモニアを発生する可能性がある物の例〉
 - ・生ごみ処理機
 - ・発酵未完了の有機肥料
 - ・ペットのトイレ

機器を廃棄する場合（乾電池に関する注意）



- 機器を取り替えた場合、これまでご使用になっていた機器は専門の業者に処理を依頼してください。
お客様が処理する場合、乾電池を使用している機器は乾電池を取り外してから正しく処理してください。

他の機器との接続について



- 本機器を太陽熱温水器と接続する場合は、別売の「ソーラー対応ユニット」を使用してください。

安全上のご注意（使用編）

お湯を使うとき・お風呂を使うとき・暖房するとき

警告

お湯を使うときはやけどに注意



- お湯を使うときは給湯温度表示を確認し、必ず手でお湯の温度を確認し、湯温が安定してから使用してください。



- 以下の場合には、一瞬あついお湯が出ることがありますので、出始めのお湯は体にかけないでください。特に小さなお子様には一人でお湯を使わせないでください。

- ・お湯を一度止めて再度使用するとき
- ・高温のお湯を使った直後
- ・お湯の流量を急に少なくした場合
- ・トイレの水を流すなどして給水圧が変化した場合
- ・夏期など水温の高い時期にお湯をごく少流量で使おうとした場合

- お湯の使い始めは正常でも使用中にあつくなる場合もありますので、あついお湯が出た場合はすぐに使用を中止してください。なお、このような状態が続く場合は機器の故障の可能性がありますので、お買い上げの販売店または当社お客様センターにご連絡ください。



- シャワー・給湯の使用中は、使用者以外はお湯の温度を変更しないでください。突然熱湯や冷水が出て、熱湯でやけどをしたり冷水が出て思わぬ事故につながる場合があります。

- 給湯栓でお湯の流量を少なくしすぎると、あついお湯が出たり水になったりします。特に水温が高いときは、給湯温度を低くしても湯量が少ないとあついお湯が出ることがあります。こんなときは湯量を増やすか、水と混ぜてお使いください。

- 給湯使用中はシャワー金具や水栓本体があつくなりますので、やけどにご注意ください。



入浴するときはやけどに注意



- 入浴するときは必ず手でお湯の温度を確認してください。浴槽内のお湯の上下に温度差が生じることがありますので、お湯を十分にかきまぜてから確認してください。



- おいだきのときは循環アダプターがあつくなったり循環アダプターからあついお湯が出ますので、手や体を近づけないでください。



使用中の外出・就寝禁止



- 給湯したまま、就寝・外出はしないでください。思わぬ事故の原因となります。

優先スイッチ使用時のご注意（リモコンを2個以上設置している場合）



- 優先スイッチを使用する場合、他の人がお湯を使用していないか確認してください。優先を切り替え給湯温度が変更されると、思わぬあついお湯が出てやけどをしたり、冷水が出て思わぬ事故やけがの原因となります。

- 優先を切り替えたときには、必ずリモコンで給湯設定温度を確認してください。温度が変わっていることがあります。

入浴時のご注意



- 浴槽に潜らないでください。思わぬ事故の原因となります。

浴槽のふたに関する注意



- 浴槽のふたの上に乗ったり、手をついたりしないでください。ふたが外れておぼれたり、やけどをするなど、思わぬ事故の原因となることがあります。

ガスを密閉した容器・品物を床暖房の上に置かない



- スプレー缶やカセットこんろ用ボンベ、ライターなどを床暖房中の床の上に置かないでください。熱で圧力が上がり、火災や爆発のおそれがあります。

⚠ 警告

子供に対する注意

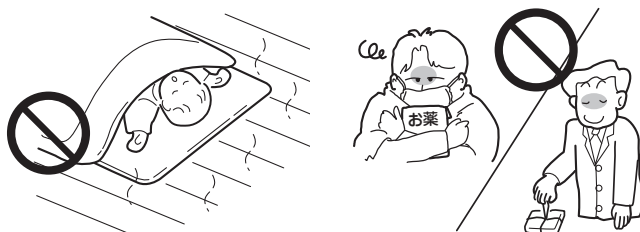


- 浴室で遊ばせないでください。
お風呂を沸かしているときなど浴槽に水のある場合は特に、浴槽に落ちておぼれるなど思わぬ事故の原因となることがあります。
- 子供だけで入浴させたり、お湯を使わせたりしないでください。
思わぬ事故の原因となります。
- 浴槽に潜ったりしないように注意してください。
思わぬ事故の原因となります。
- 子供を熱源機の周囲や直下で遊ばせないでください。
思わぬ事故の原因となります。

低温やけどに注意



- 床暖房の上に長時間座ったり、寝そべっていると、低温やけどを起こすおそれがあります。
特に次のような方が使用する場合は、周囲の人の気配りが必要です。
 - ① 乳幼児・寝たきりのお年寄り・ご病人など、
自分の意志で体を動かせない方
 - ② 疲労の激しいとき
 - ③ 皮膚の弱い方
 - ④ 皮膚感覚の弱い方
 - ⑤ お酒や睡眠薬を飲まれた方



お風呂を沸かしすぎたときは（バスヒーターをご使用の場合）



- バスヒーターのバルブの閉じ忘れなどによりお風呂を沸かしすぎた場合は、浴槽のお湯がかなり高い温度になることがありますので、浴室へ入るときや、ふろのふたを開ける際はやけどなどに十分注意してください。



- 浴槽のお湯があつい間は、絶対に、お湯に手や体を入れたりしないでください。やけどのおそれがあります。

⚠ 注意

高温のお湯を水と混ぜて使うとき

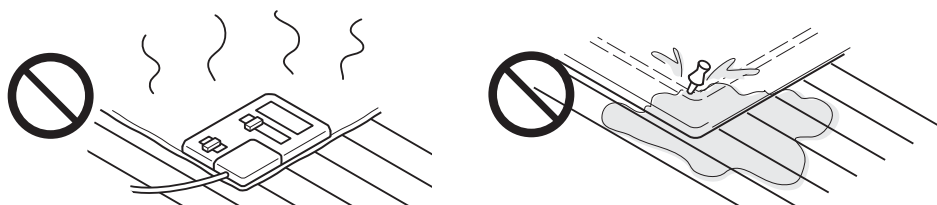


- やけど予防のため、お湯を出すときは先に給水栓を開け、次に給湯栓を開けてください。お湯を止めるときは先に給湯栓を閉じ、次に給水栓を閉じてください（混合水栓の場合）。

床暖房の破損防止のために



- 床暖房の上に電気カーペットを敷かないでください。
床材の割れ・そり・すき間の原因となります。
- カーペット式床暖房の上に鋭利なものを落としたり、刺したりしないでください。温水パイプが破損します。



安全上のご注意（使用編）（つづき）

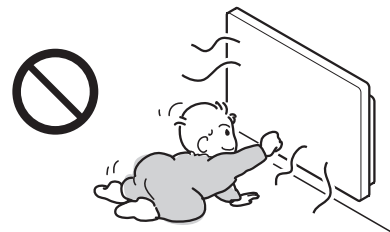
お湯を使うとき・お風呂を使うとき・暖房するとき（つづき）

⚠ 注意

パネルヒーターによるやけどに注意



- パネルヒーターの表面はさわらないでください。やけどのおそれがあります。特に小さな子供のいる家庭では注意が必要です。



空だきを予防するために（バスヒーターをご使用の場合）



- おいだきをするときは、浴槽の水位が上部循環口より 10cm 以上上であることを確認してください。
水位が低いと空だきし、バスヒーター部の損傷ややけどの原因となることがあります。
- お風呂を使用しないときには、誤って空だきをするを防ぐため、必ずバスヒーターのバルブを閉じておいてください。

長時間床暖房する場合は換気する



- 閉め切った部屋で長時間床暖房をすると、まれに体調が悪くなることがあります。窓を開けるなどして換気してください。
これは、接着剤や、木材に含まれるホルムアルデヒドが原因の一つと考えられますが、床暖房以外の原因も考えられるため、工事業者にご相談ください。

床暖房中の床に熱に弱いものを直接置かない



- パソコンなど熱に弱い電子機器や、熱で影響を受けるものは、床暖房中の床の上に直接置かないでください。故障や変質、劣化の原因となります。

不凍液の使用と保管について



- 不凍液を使用する場合は、必ずリンナイ指定の不凍液を使用し、他の不凍液および水は使用しないでください。また、不凍液は必ず適切な濃度で使用してください（防錆と凍結予防のため）。
- リンナイ指定品以外の不凍液の使用・種類の異なる不凍液の混合使用・不適切な濃度での使用による機器や配管まわりの凍結・破損・腐食については保証期間内でも有料修理となります。



- 不凍液は定期的な点検や交換が必要です。28 ページの「不凍液の点検と交換（有料）」の項に従い、依頼してください。



- 不凍液は幼児の手の届かない所に保管してください。



- 絶対に飲用しないでください。万一、飲んだ場合には吐かせて、医師の診断を受けてください。



- 皮膚や衣類に付着したときは、よく水洗いしてください。

使用上のお願い

異常事態

雷時の注意

- 雷が発生しはじめたらすみやかに運転を停止し、電源プラグを抜くか、分電盤の専用ブレーカーを「切」にしてください。
雷による一時的な過電流で電子部品を損傷することがあります。
- 感電のおそれがありますので、ぬれた手で電源プラグをさわらないでください。雷が遠ざかったことを確かめてから、電源プラグがぬれていないことを確認した上でコンセントにしっかり差し込んでください。
- 電源プラグを差し込んだ（分電盤の専用ブレーカーを「入」にした）後は、現在時刻や温度の設定を再度行ってください。



停電時のご注意

- 停電すると使用できません。使用中に停電すると停止します。
 - 給湯中に停電するとお湯が水になります。ご注意ください。
 - 電力の供給が復歸したときに、現在時刻が表示されていなかったり給湯温度設定が変わっていることがあります。表示を確認して、必要に応じて調節してください。
 - 冬期など凍結のおそれがある場合は水抜きをしてください。
停電すると凍結予防ヒータや自動ポンプ運転がはたらかなくなり、通常の寒さでも機器内の水が凍結して破損事故・水漏れ故障の原因となることがあります。
- 👉 P24 ~ 26 「対策-3 水抜きによる方法」

断水時のご注意

- 断水すると使用できません（一部の機器はおいだきすることもできません）。使用中に断水すると停止します。
暖房運転は使用できますが、補水運転に入ると停止し、使用できません。
 - 給湯栓や給水栓を開けたままにしておくと、水の供給が復歸したときに水が流れたままになります。ご注意ください。
 - 故障表示が出ることがあります。「運転」を「切」にして再度「入」にし、水の供給が復歸するまでお待ちください。
- 👉 P32 「故障かな？と思ったら」 P38 「故障表示」
- 水の供給が復歸したら、出始めの水は使用せず十分に水を流してから使用してください。
断水中の給水配管内には飲用や調理用に適さない水がたまっていることがあります。

機器の設置状態・機器本体

一般家庭用品です

- 業務用のような使用頻度の高い使いかたをすると機器の寿命を短くします。

温泉水や自家用井戸水で使うと

- 水質によっては、機器内の配管内部に異物が付着するなど、耐久性を損なう場合がありますので接続しないでください。また、浴槽のお湯の水質を変える機器を使用しないでください。

燃焼排ガスについて

- 植物やペットなど、燃焼排ガスによって加熱されると困るものや悪影響を受けるものは、給排気筒トップの周囲に置かないでください。
- 増改築などによって、燃焼排ガスが直接建物の外壁や窓・ガラス・網戸・アルミサッシなどに当たらないようにしてください。
変色・破損・腐食の原因となります。

日本国内向けです

- 海外での設置および使用はしないでください。
思わぬ事故の原因となります。この場合は当社では責任を負いかねます。

使用上のお願い (つづき)

機器の設置状態・機器本体 (つづき)

積雪時のご注意

- 給排気筒トップが雪でふさがれないようにご注意ください。ふさがれそうときには、安全に注意して、除雪してください。雪でふさがれると、故障の原因となります。
- 屋根から落ちた雪が給排気筒トップをふさいだり破損するおそれのあるときは、屋根の雪止め工事を工事店に依頼してください。

適合する別売品以外は使わない

- この機器に適合する別売品以外は使用しないでください。
事故や故障の原因となります。

機器の設置状態についての確認

- 下記の項目を満足していない場合には、お買い上げの販売店または当社お客様センターに連絡し、設置場所を変更してください。
 - ①機器は水平に（正しい角度で）設置されていますか？
 - ②給排気筒トップは、冷・暖房や換気扇の吹き出し口や吸い込み口付近は避けてありますか？そうでないと正常な燃焼の妨げになることがあります。
 - ③棚の下など落下物の危険のあるところを避けて設置してありますか？
 - ④カーテンなど燃えやすいものを機器や排気管から遠ざけていますか？
 - ⑤メンテナンスできる場所に設置されていますか？そうでないとメンテナンスをお断りすることがあります。
なお、高所作業に必要な足場や作業にかかる費用は、保証期間中であってもお客様のご負担となります。
 - ⑥給排気筒トップは、積雪や屋根から落ちた雪による閉塞の可能性がある場所に設置されていませんか？不完全燃焼の原因になります。

増改築時の注意

- 給排気筒トップの周囲に塀などを設けると、塀などの形状・大きさ・給排気筒トップからの距離によっては機器の正常な燃焼を妨げることがあります。また、機器の前方には点検・修理作業のための空間が必要です。
増改築時にはお買い上げの販売店または当社お客様センターへご相談ください。

この機器は特監法対象機器です

- この機器は「特定ガス消費機器の設置工事の監督に関する法律」で定める「特定ガス消費機器」です。「ガス消費機器設置工事監督者」もしくはその監督のもとでなければ取り付けできません。
この機器には、工事完了後、工事責任者が法定ステッカーを貼付することになっています。貼付されていないときは、お買い上げの販売店へご連絡ください。

特定ガス消費機器の設置工事の監督に関する法律第6条の規定による表示	
工事事業者の氏名 又は名称及び連絡先	TEL
監督者の氏名	
資格証の番号	
施工内容及び 施工年月日	年 月 日

海拔 1,000m を超える地域での使用禁止

- この機器は海拔 1,000m まで使用できます。1,000m を超える地域で使用すると、点火不良などの不具合が発生することがあります。

お湯を使うとき・お風呂を使うとき・暖房するとき

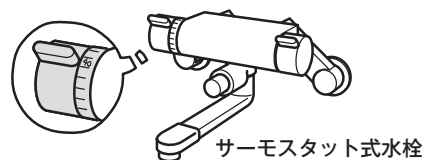
運転「切」で給湯栓を開けない

- 運転スイッチが「切」の状態では給湯栓を開けないでください。水を使用する場合、混合水栓は「水」の位置で使用してください。
「湯」の位置で水を使用するなどして機器内配管に冷水が流れると、機器内が結露して機器の寿命を短くします。
ただし、凍結予防のために給湯栓から水を流す場合は、この限りではありません。

お湯を使うとき・お風呂を使うとき・暖房するとき（つづき）

水栓について

- 水栓にはいろいろな種類があります。詳しくは水栓の取扱説明書をご覧ください。
- 水圧の低い地域では泡沫水栓を使用しないでください。お湯の温度が不安定になります。
- サーモスタット式水栓をご使用の場合はリモコンの給湯温度はご希望の温度（ハンドルの温度）より高めにしてください。



サーモスタット式水栓

入浴剤や洗剤などについて

- 硫黄・酸・アルカリ・塩を含んだ入浴剤や洗剤、また沈殿物が生じるような入浴剤は使用しないでください。熱交換器やバスヒーター部の腐食や故障の原因となります。異常に気づいたときはすぐに使用をやめてください。
- 泡の出る入浴剤は使用しないでください。使用した場合、循環不良となりお風呂沸かしができません。
- 塩素系のカビ洗浄剤・酸性の浴室用洗剤・塩素系または酸性の消臭剤・塩などが機器やガス管などにかかったときは、すぐに十分に水洗いをしてください。思わぬ事故や故障の原因となります。
- 入浴剤や洗剤は、その商品の注意文をよく読んでご使用ください。

日頃から注意してください

リモコンの取り扱いに注意

- 台所リモコンおよび増設リモコンは防水タイプではありません。浴室リモコンは防水タイプですが、むやみに水をかけないでください。故障の原因となります。
- 子供がいたずらしないよう、注意してください。
- 炊飯器、電気ポットなどの蒸気や温風をあてないようにしてください。故障の原因となります。
- リモコンは分解したり乱暴に扱わないでください。故障の原因となります。

リモコンからテレビやラジオを遠ざけてください

- テレビやラジオはリモコンおよびリモコン線から 1m 以上離してください。画像や音声が乱れることがあります。

お手入れの際の注意

- お手入れは機器が冷めてから行ってください。
- けがには十分ご注意ください。
- 機器やリモコンのお手入れの際には、台所用中性洗剤（食器・野菜洗い用）以外の洗剤やみがき粉・シンナー・ベンジン・エタノールやたわしなどの硬いものを使用しないでください。表面の光沢や印刷・文字などが消えたりキズがつきます。
- 浴槽、洗面台はこまめに掃除して清潔にお使いください。

循環アダプターをタオルでふさがない

- 浴槽の循環アダプターをタオルなどでふさがないでください。循環不良でお風呂沸かしができません。
- 浴槽内でタオルを使ったり、衣類やベットなどを洗わないでください。毛や糸くずが吸い込まれて機器故障の原因となります。



使用上のお願い (つづき)

日頃から注意してください (つづき)

飲用・調理用を使うときは

- 機器内に長時間たまった水や朝一番にお使いのお湯は、飲んだり調理に用いないで、雑用水としてお使いください。

水による着色について

- 給水配管が新しい場合や水質によっては、銅イオンがわずかにお湯の中に溶出し、青色の化合物が生成され、浴槽やタオルなどが青く見えることがあります。健康上支障ありませんが、中性洗剤で洗いよくすすぐと発色しにくくなります。

運転停止時の注意

- 機器を使用中、ガス栓を操作して消火しないでください。
- 機器を使用中、電源プラグをコンセントから抜いて消火しないでください。

冬期または長期間使用しないとき

- 冬期は凍結予防をしてください。
👉 P23「冬期の凍結による破損予防について」
- 長期間使用しないときは水抜きなど、必要な処置を行ってください。
👉 P31「長期間使用しないとき」

電源を切らない

- 長期間ご使用にならない場合以外は、電源プラグをコンセントから抜いたり分電盤の専用ブレーカーを落としたりしないでください。
特に冬期は電源を切ると凍結予防ヒーターが作動しなくなり、凍結などの故障の原因となることがあります。

点火・消火の確認

- 使用時の点火、使用後の消火をリモコンの表示で確認してください。

シャワーの取り扱いに注意

- シャワーヘッドを浴槽やシンク、洗面器の中に浸けたまま放置しないでください。
断水時など水圧が弱くなった場合に、機器内に逆流するなどして思わぬ故障の原因となることがあります。

床材に関するご注意

フローリング仕上げの床暖房の場合

- カーペットなど大きな面積の放熱を妨げるものを床上に敷いた状態で床暖房をしないでください。
フローリング材を損傷するおそれがあります。特に木質フローリングとホットカーペットとの併用は絶対に避けてください（ベッド、ソファなどの家具は床面との間の空間がなるべく大きいものをお選びください）。
- ベッド、ソファなどの家具は床面との間の空間がなるべく大きいものをお選びください。空間がない家具は床暖房の上に置かないでください。床暖房部分（温水マットが敷設されている部分）に床面との空間がない家具などを置くと、放熱を妨げるばかりでなく、家具などの反りやひずみの原因となります。また、ピアノは調律が狂うことがあります。
- 床にくぎなどを打ったり、ダニ駆除剤の注入針や画びょうなど鋭利なものを刺したりしないでください。
温水マット内部の配管を傷付けるおそれがあります。また、壁の一部分や床の下には暖房を行なうための温水配管が位置している場所があるため、その配管を傷つけたり漏水の原因となることがあります。
- 家具を引きずらないでください。
フローリング材を傷つけることがあります。やむを得ず引きずる場合には、ベニヤ板などを敷いて床面を保護するようにしてください。
- ピアノなど重量物の脚部には必ず板などを敷き、荷重を分散させてください。
- 床面を濡らしたとき、汚したときはすぐに拭き取ってください。
- キャスターを使用したり、靴をはいて歩くと仕上げ材が傷つくことがあります。キャスターの使用や靴の使用については床材メーカーにお問い合わせください。
- 床暖房の上で洗濯物を乾かしたり、床に濡れたものを置いたりしないでください。床材が傷む原因となります。

カーペット仕上げ・畳仕上げの床暖房の場合

- キャスターや脚部の先が細い椅子を使用したり、靴をはいて歩いたりしないでください。
温水マットがへこみ、温水マット内の配管を傷めることがあります。
- カーペットの上でカッターなどの刃物を使用しないでください。
温水マット内部の配管を傷付けるおそれがあります。
- カーペットや畳にくぎなどを打ったり、ダニ駆除剤の注入針や画びょうなど鋭利なものを刺したりしないでください。
温水マット内部の配管を傷付けるおそれがあります。また、壁の一部分やカーペットや畳の下には暖房を行なうための温水配管が位置している場所があるため、その配管を傷つけたり漏水の原因となることがあります。
- 家具を引きずらないでください。
荷重が集中して温水配管の破損の原因となります。やむを得ず引きずる場合には、ベニヤ板などを敷いて床面を保護するようにしてください。
- ベッド、ソファなどの家具は床面との間の空間がなるべく大きいものをお選びください。空間がない家具は床暖房の上に置かないでください。床暖房部分（温水マットが敷設されている部分）に床面との空間がない家具などを置くと、放熱を妨げるばかりでなく、家具などの反りやひずみの原因となります。また、ピアノは調律が狂うことがあります。
- 床面を濡らしたとき、汚したときはすぐに拭き取ってください。
- 床暖房の上で洗濯物を乾かしたり、床に濡れたものを置いたりしないでください。床材が傷む原因となります。

その他の仕上げ材について

※ 各々の仕上げ材により、注意事項が異なります。床材の取扱説明書類や床材メーカーの指定に従ってください。
不明な場合は床材メーカーにお問い合わせください。

あんしん点検に関するお願い

あんしん点検（有料）について

- 機器を長期間使用すると、経年劣化により安全上支障が生じるおそれがあります。ご使用上支障がない場合でもご使用の年数が機器のフロントカバーに表示してある「設計上の標準使用期間」になりましたら、「あんしん点検」(有料) をおすすめしています。点検を受けない場合は機器の取り替えをおすすめしています。
- 「あんしん点検」は、お客様の任意で受けていただく有料の点検になります。
- 「あんしん点検」は、(一社)日本ガス石油機器工業会が法定点検に準じて定めた点検基準で実施します。
- 「あんしん点検」は、点検の基準に機器が適合しているかどうかを確認するものであって、その後の安全を担保するものではありません。

所有者登録について

- この機器を安心してお使いいただくために、機器およびその所有者の情報登録をお願いしております。同封の所有者票に記載してある以下の①～③のいずれかの方法でご登録をお願いします。
①スマートフォンで登録 ②パソコンで登録 ③所有者票の郵送で登録
- 登録内容に変更が生じた場合には、速やかに登録内容の変更をお願いします。
- 引っ越しなどで登録内容に変更が生じた場合や紛失などにより所有者票が手元にない場合は、リンナイ(株) 保守点検コールセンターまでご連絡ください。
- 所有者登録いただいた情報は、消費生活用製品安全法・個人情報保護法および当社規定により適切な安全対策のもとに管理し、リコール等製品安全に関する重要なお知らせや、点検の通知・適切な保守・点検の実施以外には使用いたしません。

設計上の標準使用期間について

- この機器の設計上の標準使用期間は 10 年です。
- 設計上の標準使用期間は、給湯部分については JIS S 2071「家庭用ガス温水機器・石油温水機器の標準使用条件及び標準加速モード並びにその試験条件」の「6 標準加速モード」に、ふろ部分については JIS S 2072「家庭用ガスふろがま・石油ふろがまの標準使用条件、標準加速モード及び試験条件」の「4 ふろがまの標準使用条件」に、温水暖房・乾燥の部分については JIS S 2074「家庭用ガス温水熱源機の標準使用条件、標準加速モード及び試験条件」の「4 ガス温水熱源機の標準使用条件」に、それぞれ従って設定しています。(標準使用条件などの詳細は、当社ホームページに記載しています。)
- 設計上の標準使用期間は、保証書にある保証期間とは異なるものですのでご注意ください。
- この機器を上記の標準的な使用条件を超える使用頻度や異なる使用環境(高温・多湿・海岸近辺(塩害地域)・高地(海拔 1,000m を超える地域)・温泉水・井戸水・地下水使用など)などで使用すると、設計上の標準使用期間より早く経年劣化が起きる可能性がありますので、機器に表示している設計上の標準使用期間が経過する前にあんしん点検を受けることをおすすめします。
- この機器は一般家庭用です。業務用(ホテル・料理店・美容院などで使用)など、多頻度・長時間のご使用は設計上の標準使用期間より早く経年劣化が起きる可能性がありますので、このようなご使用はおやめください。

あんしん点検の期間・あんしん点検の通知について

- この機器は、設計上の標準使用期間(10 年)の終了時期の前後 1 年間を点検相当期間(点検をおすすめする期間)として設定しています。
- 所有者登録をしていただいた方に、点検相当期間(点検をおすすめする期間)の始まる時期にあんしん点検の通知をいたします。

あんしん点検のお申し込み・お問い合わせ先

- この機器のあんしん点検のお申し込み・お問い合わせは、下記の連絡先へお願いします。
リンナイ(株) 保守点検コールセンター フリーダイヤル: 0120-493110
受付時間/平日 9:00 ~ 18:00 ※ 土日・祝日など当社指定休日を除く。
- 点検料金について
点検費用はお客様にご負担いただくこととなります。点検料金については上記フリーダイヤルにご確認ください。
ホームページでは点検料金に関するご案内をしております。また、点検の結果、整備・修理が必要となった場合は、別途、整備・修理費用が発生します。
点検料金に関するご案内 <https://www.rinnai.co.jp/safety/system/>
- あんしん点検は当社社員または当社が認定した委託業者が行います。



点検お知らせ機能(使用期間お知らせ表示)について

- 使用期間が 10 年相当になると、リモコンの表示画面に「888」(使用期間お知らせ表示)が点滅します。
「使用期間お知らせ表示」は故障表示ではないため、そのまま使用することもできますが、経年劣化に起因する製品事故を防止するため、あんしん点検(有料) をおすすめしています。
点検を受けない場合は機器の取り替えをおすすめしています。
表示された場合のリセット方法は、当社ホームページに掲載しています。
<https://www.rinnai.co.jp/safety/system/checksign/>

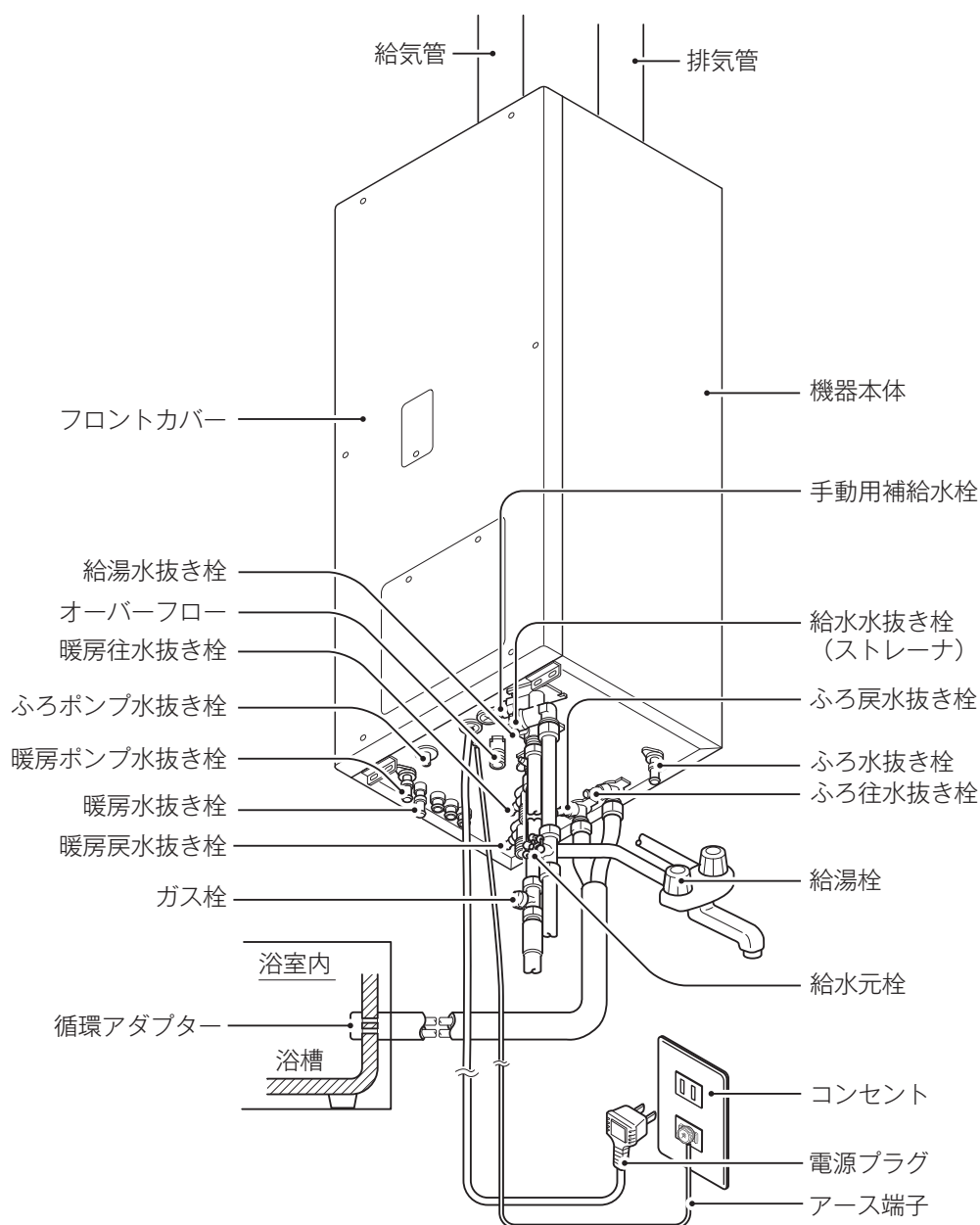


日常の点検・お手入れについて

- この機器を安全にお使いいただくために、日常の点検・お手入れを行ってください。
- 日常の点検・お手入れのしかたについては、28 ページの「日常の点検とお手入れ」を参照してください。
- 点火不良・異音・異臭・水漏れ・使用中に火が消えるなどの症状がみられましたら、直ちに使用を中止し、リンナイ(株) お客様センターまでご連絡ください。
リンナイ(株) お客様センター フリーダイヤル: 0120-054321

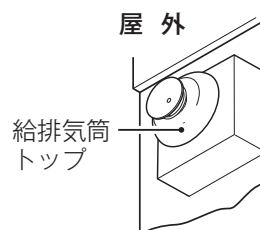
各部のなまえ

機器本体



- RUFH-B1310AFF2-3(A)
- RUFH-B1610AFF2-3(A)
- HT2308BFSAW3Q-X
- HT2808BFSAW3Q-XB

- RUFH-B1610ABF2-3(A)
- HT2808BFSAW3Q-X



図は機器の設置の一例です。
機種により外観や設置形態、排気部・接続部の形状や位置などが異なります。
また、給水元栓・ガス栓・コンセント・給湯栓・配管の形状などは、この図と異なることがあります。

初めて使うとき

初めて使うときは、次の準備が必要です。

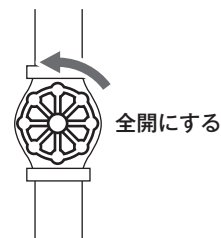
据置台を使用している場合は、最初にそのフロントカバーを外し、最後に元通り確実に固定してください。
取り外しかた・取り付けかたについては…

👉 P27「据置台のフロントカバーについて」

1

給水元栓を全開にする。

機器の下方に給水元栓があります。

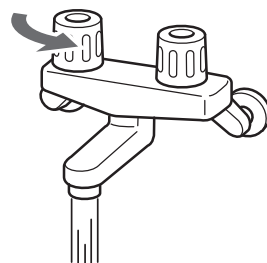


2

給湯栓を開け、水が出ることを確認してから閉じる。

お湯の使用場所。

すべての給湯栓で、確認してください。



3

電源プラグをコンセントに差し込む（分電盤の専用ブレーカーを「入」にする）。

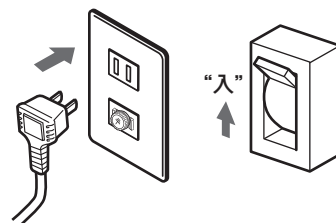
機器付近の壁・分電盤。



警告

ぬれた手で電源プラグをさわらない

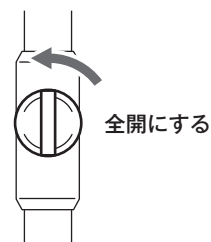
- 電源プラグをコンセントに差し込む際は、ぬれた手で電源プラグをさわらないでください。感電のおそれがあります。



4

ガス栓を全開にする。

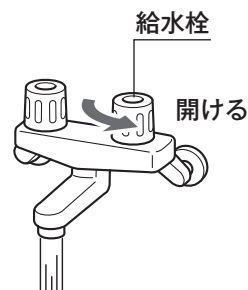
機器の下方にガス栓があります。



リモコンを設置しない場合

お使いの給湯暖房用熱源機は、リモコンを設置しない場合は恒温での出湯となります。

1 給水栓を開けて、水を出す。

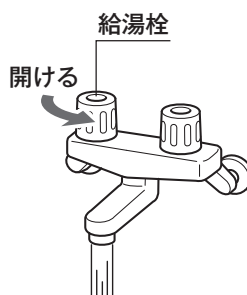


2 給湯栓を開いてお湯を混ぜ、適温にして使う。

警告

お湯を使うときはやけどに注意

- 給湯暖房用熱源機からは常に一定温度のあついお湯が出ます。必ず混合水栓をご使用ください。
- お湯を使うときは必ず手でお湯の温度を確認し、湯温が安定してから使用してください。
- 高温でお湯を使用していた直後は、配管内に高温のお湯が残っていますので、次に使用する場合は特にお湯の温度を確認してから行ってください。



お湯の温度について

- リモコンを設置しない場合、この機器の出湯温度は約 45℃ですが、高温（約 60℃）にすることもできます。変更が必要な場合は、お買い上げの販売店または当社お客様センターにお申し付けください。

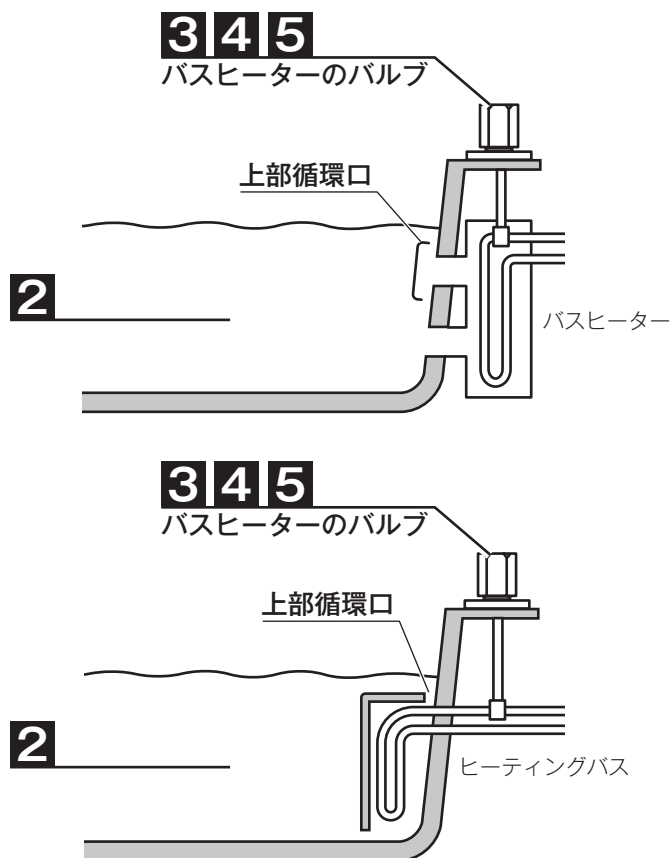
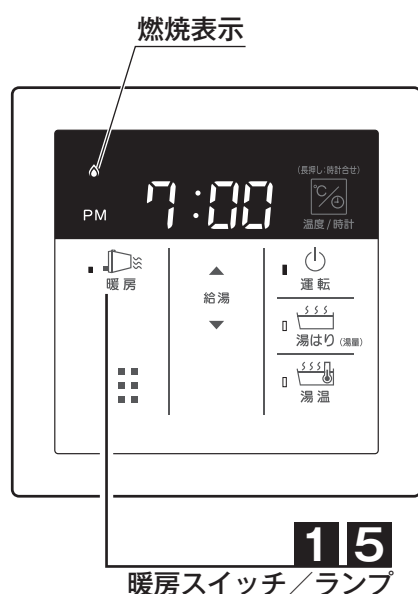
停電したら…

- お湯を使っている途中で停電した場合は、一度給湯栓を閉じて、電力の供給が復帰するのをお待ちください。電力の供給が復帰したあと、再び給湯栓を開けてください。

バスヒーターをご使用の場合

台所リモコンで操作します。

※MC-145VSD シリーズを設置している場合のみ。



図は、バスヒーターおよびヒーティングバスの例です。
これ以外の構造のものもあります。

1

暖房スイッチを押して「入」にする。

暖房ランプ（オレンジ）が光り、機器がおいだきの準備をします。

暖房スイッチは、運転スイッチの「入」「切」に関係なくはたらきます。

2

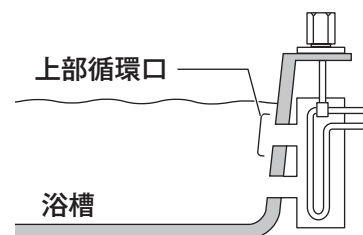
浴槽に、上部循環口の上までお湯（水）が入っていることを確認する。



注意

空だきに注意

浴槽の水位が低いと空だしし、バスヒーターの損傷ややけどの原因となることがあります。



3

バスヒーターのバルブを開く。

おいだきが始まります。
リモコンの表示画面に燃焼表示が点灯します。

RUFH-B1610AFF2-3(A) および HT2808BFSAW₃Q-XB
では、給湯やシャワーを使用しているときにバスヒーターの
バルブを開いても、おいだきは始まりません。給湯やシャワー
を止めると、おいだきが始まります。

また、おいだき中に給湯やシャワーを使用すると、おいだき
は停止します。給湯やシャワーを止めると、おいだきが再開
します。

4

適温になったら、バスヒーターのバルブを閉じる。

おいだきが止まります。
リモコンの表示画面の燃焼表示が消灯します。
再度おいだきをしたい場合は、バスヒーターのバルブを開いてください。
※おいだきは自動では止まりません。沸かしすぎに注意してください。

5

もうおいだきをしないときは、バスヒーターのバルブが閉じてあることを確認し、暖房スイッチを押す。

台所リモコンの暖房ランプ（オレンジ）が消灯します。
※暖房スイッチを「切」にする際には、温水暖房端末を使用していないか確認してください。

入浴するときはやけどに注意



警告

- 入浴時には必ず手でお湯の温度を確認してください。
浴槽内のお湯の上下に温度差が生じることがありますので、お湯を十分にかきま
ぜてから確認してください。
- おいだきのときは循環口からあついお湯が出ますので、手や体を近づけないでく
ださい。



暖房スイッチは、暖房とおいだき両方に使います

- バスヒーターは暖房用の温水を利用しておいだきします。温水暖房端末を使用中に暖房スイッチを「切」にすると、
温水暖房端末への温水の供給も停止し、暖房ができなくなります。また、バスヒーターのバルブが開いたままになっ
ていて、暖房端末を使用するために暖房スイッチを「入」にした際バスヒーター部にも高温の温水が流れ、お
いだきが始まってしまいます。
- 冬期など温水暖房端末を常時使用する場合は、リモコンの暖房スイッチを「入」にしておき、バスヒーターのバ
ルブやそれぞれの端末のバルブで、おいだきや暖房の「入」「切」を制御することをおすすめします。

冬期の凍結による破損予防について

暖かい地域でお使いのお客様も必ずお読みください。

⚠ 注意

- 冬期は暖かい地方でも機器や配管の水が凍結し、破損事故が起こることがあります。こうした事故を予防するために次のような処置をお取りください。
- 外気温が極端に低く（－15℃以下）なったり、そうでなくても風のあるときには、「対策－1」では凍結予防ができなくなります。そのような場合には「対策－2」「対策－3」（寒冷地では「対策－3」をおすすめします）を行ってください。
- 冬期に長期間機器を使用しないときは必ず「対策－3」を行ってください。
- 凍結による故障の修理は保証期間内でも有料です。

対策－1 凍結予防ヒータと自動ポンプ運転による方法

この機器には、外気温が下がると自動的に機器内を保温する凍結予防ヒータ（給湯側）と凍結予防運転動作（ふろ側・暖房側の自動ポンプ運転）が組み込まれています。

お使いのリモコンが BC-145V シリーズ・MC-145V シリーズ の場合は、自動ポンプ運転は行いません。

① 電源プラグがコンセントに差し込まれていることを確認する。

抜けていると作動しませんので注意してください。

※ リモコンの運転スイッチが「入」「切」どちらの状態でも、作動します。

② 浴槽に水を張っておく（リモコンセット MBC-155V(A) をお使いの場合）。

水位が、循環アダプター上端から上に 5cm 以上あることを確認してください。

外気温が下がると…

自動的に凍結予防ヒーターが作動し、リモコンセット MBC-155V(A) をお使いの場合は凍結予防表示が点灯します。

凍結予防運転中は、リモコンの表示画面に燃焼表示が点灯することがあります。

〈リモコンセット MBC-155V(A)〉



凍結予防表示

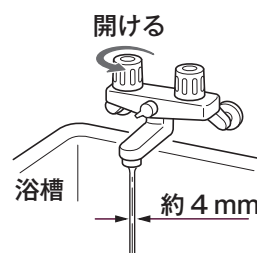
台所リモコン・浴室リモコン

対策－2 給湯栓から水を流す方法

給湯栓から水を流すことにより、機器本体だけでなく給水・給湯配管、バルブ類の凍結予防もできます。ただし、ふろ側・暖房側は自動ポンプ運転により凍結を予防しますので、「対策－1」は必ず同時に行ってください。

- ① リモコンの運転スイッチを「切」にする。
- ② ガス栓が全開になっていることを確認する（暖房の凍結予防のため）。
- ③ おふろの給湯栓を開けて、1 分間に約 400 ミリリットル（流水太さ約 4mm）の水を流しっぱなしにする。
※ 浴槽の排水栓を閉じた状態で浴槽に水を流すと、浴槽から水があふれることがあります。

サーモスタット式やシングルレバー式の混合水栓の場合は、設定を最高温度の位置にしてください。
シャワーヘッドから水を流す場合、シャワーヘッドが浴槽内に落ち込まないような位置で固定してください。



⚠ 注意

- 流量（水の出具合）が不安定になることがあります。念のため、30 分ぐらい後にもう一度流量（水の出具合）をご確認ください。
- サーモスタット式やシングルレバー式の混合水栓の場合は、再使用時の設定温度にご注意ください。

対策－3 水抜きによる方法

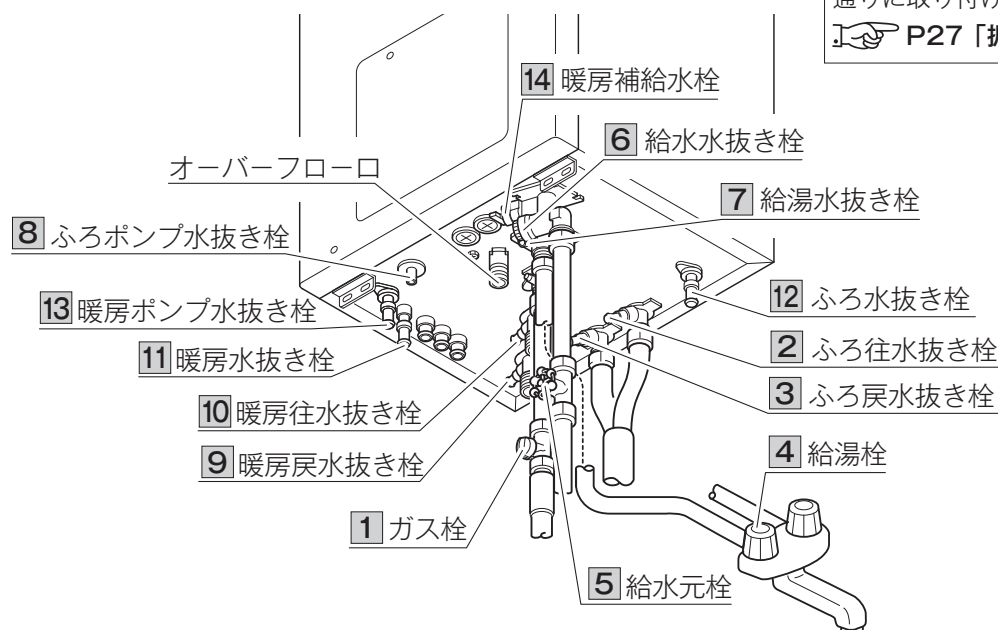
機器内の水を抜き、凍結を予防する方法です。外気温が極端に低く（－15℃以下）なる場合はこの方法で行ってください。また、長期間にわたって機器を使用しないときにも必ずこの「対策－3」の水抜きを行ってください。

※ 機器の使用直後は機器内のお湯が高温になっていますので、やけど予防のため機器が冷めてから行ってください。

※ 給湯側、ふろ側、暖房側の順に行います。

据置台を使用している場合は、最初にそのフロントカバーを取り外してください。水抜き作業が終了したら、フロントカバーを元通りに取り付けてください。

➡ P27「据置台のフロントカバーについて」



水抜きを行う際に、床面に水をこぼさないよう、容器などで排水を受けてください。

冬期の凍結による破損予防について (つづき)

1. 給湯側の水抜き

- ① リモコンの運転スイッチを「切」する（電源プラグはまだ抜かないでください）。
- ② ガス栓 ① を閉じる。
- ③ 給水元栓 ⑤ を閉る。
- ④ 給湯栓 ④ をすべて（シャワーなどを含む）開ける。
- ⑤ 給水水抜き栓 ⑥ ・ 給湯水抜き栓 ⑦ を左に回して開ける。
- ⑥ 暖房補給水栓 ⑭ を開ける（暖房水の補給方法が「手動」の場合）。

2. ふろ側の水抜き

（お使いのリモコンが BC-145V シリーズ・MC-145V シリーズの場合は不要です）

- ① ガス栓 ① を開ける。
- ② 給水元栓 ⑤ が閉じてあることを確認する。
- ③ 浴槽の水を排出する（浴槽の排水栓を開ける）。
- ④ 浴室リモコンの運転スイッチを押して「入」にする。
表示画面が点灯します。
- ⑤ 浴室リモコンのおいだしスイッチを押して「入」にし、
浴槽の循環アダプターから水（お湯）が出てくることを確認する。
- ⑥ 排水が止まったら再度おいだしスイッチを押して「切」にする。
※ すぐに排水が止まった場合でも、最初においだしスイッチを押してから約 3 分はそのままにしておいてください。
※ 排水運転のまま数分間放置すると表示画面に故障表示が点滅する場合がありますが、異常ではありません。
- ⑦ ふろ往水抜き栓 ② ・ ふろ戻水抜き栓 ③ ・ ふろポンプ水抜き栓 ⑧ ・ ふろ水抜き栓 ⑫ をすべて左に回して開ける。
- ⑧ ガス栓 ① を閉じる。

手順 ④ について

浴槽が機器より高い位置にある（2 階に浴槽を設置など）場合は、ふろ往水抜き栓を開けてから、浴室リモコンのおいだしスイッチを押して（「入」にする）、ふろ往水抜き栓から水（お湯）が出てくることを確認してください。

以上の操作で機器内の水が排出されますので、次にお使いになるまで給湯栓は開けたままにしておいてください。

ふろの水抜きを行った後は、浴槽に水を流し込まないでください。

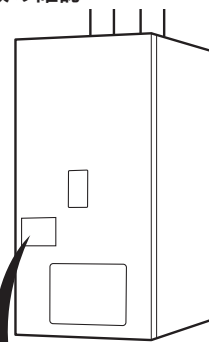
3. 暖房側の水抜き

※ 暖房側の《水抜き》は、不凍液が入っていない場合に長期間にわたって機器を使用せず電源プラグを抜く（分電盤の専用ブレーカーを「切」にする）ときのみ行ってください。

※ 不凍液が入っている場合は水抜きを行わないでください。不凍液注入の有無は機器本体のフロントカバーに貼ってあるラベルでご確認ください。

- ① ガス栓 ① ・ 給水元栓 ⑤ が閉じてあることを確認する。
- ② 暖房水抜き栓 ⑨ ・ ⑩ ・ ⑪、暖房ポンプ水抜き栓 ⑬ をすべて左に回して開ける。
※ リモコンの表示画面に故障表示が点灯しますが異常ではありません。
- ③ すべての水抜き栓から排水されたことを確認し、すべての水抜き栓および暖房補給水栓 ⑭（暖房水の補給方法が「手動」の場合）を閉じる。
- ④ 電源プラグを抜く（分電盤の専用ブレーカーを「切」にする）。

不凍液の確認



不凍液が入っている場合は
不凍液が入っています の
ラベルが貼ってあります。

水抜きをした機器を、次に使うとき

はじめてご使用になる場合や、水抜き後の再使用の場合は下記の手順で機器に通水してください。機器本体および配管などが凍結している可能性のある場合には、「凍結したときの処置」をご覧ください。

※ 再使用時の「通水」は、給湯側→ふろ側の順に行います。

据置台を使用している場合は、最初にそのフロントカバーを取り外してください。通水作業が終了したら、フロントカバーを元通りに取り付けてください。

👉 P27「据置台のフロントカバーについて」

1. 給湯側への通水

- ① 給湯栓 ④ をすべて（シャワーなどを含む）閉じる。
- ② 給水水抜き栓 ⑥ ・ 給湯水抜き栓 ⑦ を閉じる。
- ③ 暖房水の補給方法が「手動」の場合は、暖房補給水栓 ⑭ に取り付けられている手動用補給水栓（40 ページ参照）を左いっぱい回して全開にする。
さらに、オーバーフロー口から水があふれるので、床に水をこぼさないようあらかじめ容器を準備する。
- ④ 給水元栓 ⑤ を全開にする。
すべての水抜き栓から水が漏れていないか確認してください。
- ⑤ 暖房水の補給方法が「手動」の場合は、オーバーフロー口から水が出てくるのを確認する。
- ⑥ 暖房水の補給方法が「手動」の場合は、手動用補給水栓を右いっぱい回して閉じる。
- ⑦ 給湯栓 ④ を開け通水を確認した後、給湯栓 ④ を閉じる。

※ 暖房水の補給方法が「自動」の場合は、暖房補給水栓 ⑭ は全開のままにしておいてください。

お願い

水抜き栓は工具で締め付けないでください。破損のおそれがあります。

手順 ③ について

手動で暖房水を補給する際に、給水圧によっては機器から「ガンガン」と振動するような音がすることがありますが異常ではありません。手動用補給水栓を少し回すと、音を弱めることができます。

暖房水の補給の完了（手動用補給水栓を全開にしてからオーバーフロー口から水があふれるまで）に要する時間は約 1 分程度です（給水圧により異なります）。

冬期の凍結による破損予防について (つづき)

2. ふろ側への通水 (お使いのリモコンが BC-145V シリーズ・MC-145V シリーズの場合は不要です)

- ① ふろ往水抜き栓 ②・ふろ戻水抜き栓 ③・ふろポンプ水抜き栓 ⑧・ふろ水抜き栓 ⑫ をすべて閉じる。
 - ② 暖房水抜き栓 ⑨・⑩・⑪、暖房ポンプ水抜き栓 ⑬ をすべて閉じる。
 - ③ 電源プラグをコンセントに差し込む (分電盤の専用ブレーカーを「入」にする)。
 - ④ リモコンの運転スイッチが「切」になっている (表示画面が消灯している) ことを確認した後、ガス栓 ① を全開にする。
 - ⑤ リモコンの運転スイッチを押して「入」にする。
表示画面が点灯したら自動スイッチを押して「入」にする。
表示画面に燃焼表示が点灯し、浴槽の循環アダプターからお湯が出ることを確認してください。
 - ⑥ もう一度自動スイッチを押して「切」にする。
自動湯はりが止まります。
※ 通水後初めて暖房・自動・おいだきを使用する場合でリモコンの表示画面に故障表示 **543** が点滅する場合は、暖房水抜き栓 ⑨・⑩・⑪ が閉まっていることを確認し、電源をいったん「切」にした後再度「入」にしてください。
- 機器への通水が終了したらリモコンの運転スイッチを押して「切」にし、表示画面が消灯するのを確認する。

お願い

再び使用するときのご注意

- 凍結などによる水漏れで壁を汚したり、階下をぬらした場合の修理・補修費用はお客様の負担となります。
 - 長期間使用しなかった場合、現在時刻・お知らせ音の音量は再セットしてください。
- 👉 リモコンの取扱説明書を参照してください

凍結したときの処置

- ガス栓・給水元栓を閉じ、リモコンの運転スイッチを「切」にし、給湯栓を開けて、解凍するのを待ってください。
 - 給水元栓を開け、給湯栓を操作して正常に水が出るようになれば、給湯することができます。
 - 水が出るようになって、機器や配管から水漏れがないかよく確認してから使用してください。階下をぬらすと、近隣に迷惑をかけるだけでなく、多大な修理・補修費用がかかります。これらの費用はお客様の負担となります。水漏れなど異常に気づいたときは…
- 👉 P4「異常時の処置 地震・火災などの緊急のときには」

据置台のフロントカバーについて

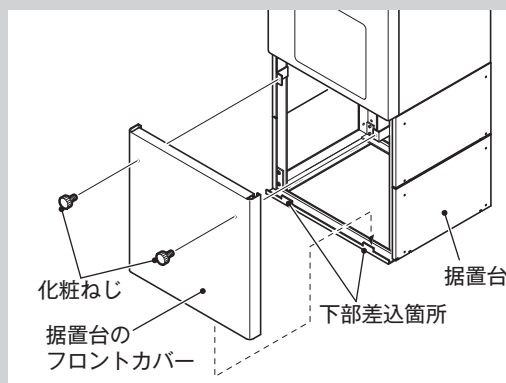
■ フロントカバーの外しかた

- ① 化粧ねじ 2 本をゆるめ、フロントカバーより取り外す。
- ② フロントカバーを上方に持ち上げて、取り外す。

■ フロントカバーの取り付けかた

- ① フロントカバーの下部差込箇所を、据置台の下部差込箇所に差し込む。
- ② 化粧ねじ 2 本を取り付け、しっかりと締めて固定する。

※ 下部差込箇所が外れていないことを確認し、化粧ねじをしっかりと締めて、確実にフロントカバーを固定してください。



日常の点検とお手入れ

安全にお使いいただくために、お客様ご自身で点検とお手入れを定期的に行ってください。
機器などのお手入れは機器が冷めてから行ってください。
お手入れの際はけが予防のため、手袋などで手を保護してください。

日常の点検

機器周辺の状態

- ☐ 機器のまわりおよび給・排気管、給排気筒トップのそばに燃えやすい物はありませんか？
- ☐ 給・排気管が外れていたり、給排気筒トップをなにかがふさいでいませんか？詳しくは…
 -  P4「給・排気管の点検必要」
 -  P5「引火のおそれのあるものの使用禁止 スプレー缶厳禁」
 -  P6「可燃物に注意」
- ☐ 据置台を使用している場合、そのフロントカバーが確実に固定されていますか？
 -  P27「据置台のフロントカバーについて」

機器の状態

- ☐ 機器および配管から水漏れはありませんか？
- ☐ 機器および配管からガスの臭気はありませんか？
- ☐ 運転中に機器から異常燃焼の音（点火時や使用時にゴーと音がする）
や他の異常音は聞こえませんか？
- ☐ 機器の外観に異常は見られませんか？
- ☐ 万一異常を感じたときは…
 -  P3「ガス漏れ時の処置」
 -  P4「異常時の処置 地震・火災などの緊急のときには」

機器本体には安全に関する注意ラベルが貼ってあります。汚れたり、読めなくなったときはやわらかい布などで汚れを拭き取ってください。また、お手入れの際にははがれないようご注意ください。もしはがれたり読めなくなった場合は、新しいラベルに貼り替えてください。ラベルについては当社お客様センターにお問い合わせください。

不凍液の点検と交換（有料）

不凍液が入っているかは、機器のフロントカバーに貼ってあるラベルで確認できます。不凍液を交換せずに使い続けると、防錆や凍結予防効果が低下して機器や放熱器が破損するおそれがありますので、下記のことを実施してください。

- 年に 1 回は不凍液の濃度や汚れなどの点検をラベルに記載の施工業者・販売業者またはもよりのガス事業者・弊社窓口へ依頼してください。
- 不凍液の性能が低下していた場合は交換が必要で、交換の目安は約 3 年に 1 回です。
 - ※ 不凍液の性能が低下したまま使い続けると、凍結・破損・腐食の原因になり、これに伴う修理費用は保証期間内でも有料となります。

定期整備のすすめ（有料）

お願い

- ご使用上支障がない場合でも、不慮の事故を防ぎ、安心してより長くご使用いただくために、燃焼部等は年 1 回程度の定期整備をおすすめします。なお、この器具は給水用具（逆流防止装置）を内蔵しています。給水用具に関しては公益社団法人日本水道協会発行の給水用具の維持管理指針に示されている定期整備の実施をおすすめします。時期は 4 ～ 6 年に 1 回程度をおすすめします。（有料）
- ※ 定期整備を受ける先が不明の場合や、整備費用などについてはお買い上げの販売店または当社お客様センターにお問い合わせください。
- 万が一使用中に異常音がする、排気に不快な臭いが混ざっている、排気が目にしみるなどの異常に気づいたときは…
 -  P4「異常時の処置 地震・火災などの緊急のときには」

日常の点検とお手入れ (つづき)

日常のお手入れ

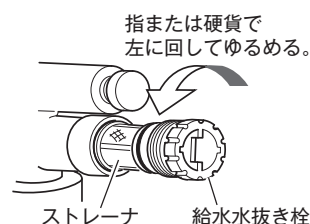
機器とリモコンのお手入れ

- 機器やリモコンの表面が汚れたときは、台所用中性洗剤（野菜・食器洗い用）を含ませたやわらかい布で汚れをふき取った後、水を含んだ布で軽くふき取ってください。台所用中性洗剤（野菜・食器洗い用）以外の洗剤やみがき粉・シンナー・ベンジン・エタノールやたわしなどの硬いものを使用しないでください。表面の光沢や印刷・文字などが消えたり傷が付きます。

台所リモコンおよび増設リモコンは防水タイプではありません。浴室リモコンは防水タイプですが、むやみに水をかけないでください。故障の原因となります。

🔧 P14 「お手入れの際の注意」

- 給水水抜き栓先端のストレーナにゴミなどが付いているとお湯の量が少なくなります。こんなときは給水元栓を閉じてから給水水抜き栓を外して、ストレーナに付いているゴミを取り除いてください。特に近くで水道配管工事などがあったときはご注意ください。



水抜き栓のお手入れは、必ず給水元栓を閉じてから行ってください。

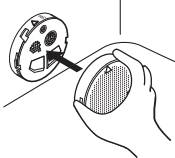
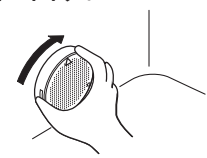
給湯栓のお手入れ

- 給湯栓の先端に泡沫器が内蔵されているものは、ときどき内部フィルターを掃除してください。詳しくは水栓の取扱説明書をご覧ください。

循環フィルターとフィルターガイドのお手入れ (循環アダプターが取り付けられている場合)

- 循環アダプターの循環フィルターとフィルターガイドは定期的（月2～4回）に掃除してください。

循環フィルターのお手入れの際は、金属などの固いブラシは使わないでください。

① 循環フィルターを左に回す。 	② 手前に引いて循環アダプター本体から取り外す。 循環アダプター本体 フィルターガイド 循環フィルター 	③ 循環フィルター全体をブラシなどで掃除する。 
④ フィルターガイドをブラシなどで掃除する。小さな穴にごみなどが詰まっていたら取り除く。 ごみなどが詰まっているとお湯の循環が悪くなり、おいだき不良の原因となります。 小さな穴も掃除する。 	⑤ ▼マークを合わせてはめる。 	⑥ 差し込んで“カチツ”と止まるまで右に回す。 

※ 循環フィルターの形状は、上図とは異なることがあります。

お願い

循環フィルターとフィルターガイドのお手入れの後…

- 循環フィルターは元通り確実にに取り付けてください。フィルターが外れていたり、取り付けかたが不十分な状態で使用すると機器故障の原因となります。
- 循環フィルター以外は外さないでください。
- これらを守らずに機器が故障したときの修理は、保証期間内でも有料です。

おいだき配管の湯あかのお掃除について

(リモコンセット MBC-155V(A) をお使いの場合)

- おいだき配管にたまった湯あかが浴槽に槽に出ることがありますので、月に 1 回程度は「ふろがま洗剤」でおいだき配管を洗浄してください。その際は洗剤の注意書きをよく読んで正しく使用してください。「ふろがま洗剤」は当社の部品販売サイト「**Rinnai Style**」(リンナイススタイル：42 ページ参照)でもお求めいただけます。

 **P42「交換部品・別売品などのお求めは」**

型番：UF-CL

※ なお、浴槽のお湯を抜いた後に以下の操作をしておくと、湯あかはたまりにくくなります。

- ❶ 浴室リモコンの運転スイッチを「入」にして、たし湯スイッチを押す。
- ❷ 循環アダプターからお湯を約 10 秒流したら、もう一度たし湯スイッチを押してたし湯運転を中断する。
- ❸ リモコンの運転スイッチを押して「切」にする。

※ また、ふろ配管洗浄（セルフクリーン）機能を使えば配管に湯あかが付きにくくなりますので、入浴後はリモコンの運転スイッチが「入」、自動スイッチが「切」の状態ですぐに浴槽の排水栓を抜いてください。これでふろ配管洗浄（セルフクリーン）運転を行います。詳しくはリモコンの取扱説明書をご覧ください。

機器を移設・浴槽を交換したとき

リモコンセット MBC-155V(A) をお使いの場合、増・改築などで浴槽を買い替えた場合や機器の設置場所を移動した場合は、浴槽サイズデータ（お湯の量と水位の関係）を変更する必要があります。古い浴槽サイズデータの消去（浴槽データクリア）を行い、ふろ自動運転の試運転を行って、新たに浴槽サイズデータを記憶させてください。

自動湯はりの水位が設定水位と大きく異なったりお湯があふれたりする場合も、この方法を試してください（浴槽サイズが正しく記憶されていない場合があります）。

操作方法についてはリモコンの取扱説明書をご覧ください。

長期間使用しないとき

長期間ご使用にならない場合は、次のことを行っておいてください。

据置台を使用している場合、そのフロントカバーをあらかじめ取り外してください。
機器の水抜きが終わったら、据置台のフロントカバーを元通り確実に固定してください。

 P27「据置台のフロントカバーについて」

1

ガス栓を閉じる。

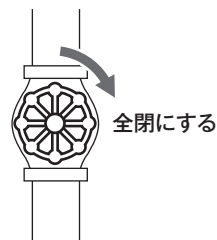
機器の下方にガス栓があります。



2

給水元栓を閉じる。

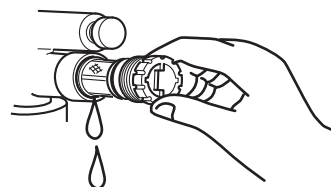
機器の下方に給水元栓があります。



3

機器の水抜きをする。

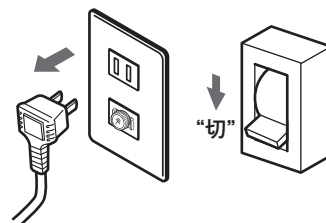
 P24 ~ 26「対策－3 水抜きによる方法」



4

電源プラグが抜いてある（分電盤の専用ブレーカーが「切」になっている）ことを確認する。

機器付近の壁・分電盤



警告

ぬれた手で電源プラグをさわらない

- 漏電源プラグをコンセントから抜く際は、ぬれた手で電源プラグをさわらないでください。感電のおそれがあります。



故障かな？と思ったら

修理を依頼される前に次のことを確認してください。
リモコン取扱説明書も併せて参照してください。

温 度

こんなとき	ここをお調べください	参照
給湯栓を開いてもお湯が出ない	ガス栓・給水元栓が全開になっていますか？	19 ページ
	断水していませんか？	
	給湯栓は十分に開いていますか？また、混合水栓をご使用の場合、湯温調節が「水」の位置になっていませんか？	
	ガスメーター（マイコンメーター）がガスをしゃ断していませんか？	
	水抜き栓のストレーナにごみなどが詰まっていますか？	29 ページ
	凍結していませんか？	
	運転スイッチは「切」になっていませんか？	
給湯栓を開いてもすぐお湯にならない	機器から給湯栓まで距離がありますので、お湯が出てくるまで少し時間がかかります。	
低温のお湯が出ない	ガス栓・給水元栓が全開になっていますか？	19 ページ
	給湯温度設定は適切ですか？	リモコンの取説
	お湯の量を絞っていませんか？ 給湯栓をもっと開いてお湯の量を多くすればお湯の温度は安定します。	
	夏期などの水温が高いときには、設定温度よりもあついお湯が出ることもありますが異常ではありません。	
	別売のソーラー対応ユニットを使って太陽熱温水器（ソーラーシステム）と接続している場合、太陽熱温水器で機器への給水温が高くなるため、低温のお湯が出ない場合があります。	
高温のお湯が出ない	ガス栓・給水元栓が全開になっていますか？	19 ページ
	給湯温度設定は適切ですか？	リモコンの取説
	冬期など水温が低いときに高温のお湯を多く出そうとすると、設定した温度（高温）のお湯が出ない場合があります。 給湯栓を少し閉めてお湯の量を少なくすれば、設定したお湯の温度になります。	
	混合水栓をご使用の場合は、水栓の設定温度を最高の位置でご使用ください。また、サーモスタット式混合水栓の場合は、水が回り込んで水栓の設定温度よりもお湯がぬるくなる場合がありますので、リモコンの設定温度をご希望の温度（水栓の設定温度）より高めにしてください。詳しくは水栓の取扱説明書をご覧ください。	
	リモコンセット MBC-155V(A) をお使いの場合、自動運転の湯はり中やたし湯運転中に台所などでお湯を使うと、リモコンの表示はそのままでもろ設定温度のお湯が出ます。また、湯はり・たし湯運転終了後もいったんお湯の使用をやめるまでは、やけど防止のためふろ設定温度のお湯が出ます。	
	湯量を絞り過ぎると機器が消火してお湯にならなくなります。給湯栓をもっと開いて湯量を増やせばお湯になりますが、給水圧が低いために湯量が出ない場合は給水事業者の指定工事店にご相談ください。	
給湯栓を絞ると水になった	湯量を絞り過ぎると機器が消火してお湯にならなくなります。給湯栓をもっと開いて湯量を増やせばお湯になりますが、給水圧が低いために湯量が出ない場合は給水事業者の指定工事店にご相談ください。	
給湯温度の調節ができない	操作しているリモコンの優先ランプまたは優先表示は点灯していますか？	リモコンの取説
ふろ設定温度どおりに沸き上がらない （リモコンセット MBC-155V(A) をお使いの場合、お使いの場合）	ふろ温度設定は適切ですか？	リモコンの取説
	浴槽の循環アダプターのフィルターにごみや毛髪が詰まっていますか？	29 ページ
設定したお湯はり温度にならない （お使いのリモコンが BC-145V シリーズ・MC-145V シリーズの場合）	お湯はり中にふろ温度を低く設定しなおした場合、実際の沸きあがりの温度は設定温度より高くなる場合があります。	
	前日などの残り湯（水）があるときは、その分だけ設定した温度よりぬるくなります。	
湯温が変動して安定しない	サーモスタット式混合水栓をご使用の場合、水が回り込んでお湯がぬるくなる場合があります。	
	運転スイッチを「切」にしてスムーズに通水することを確認した後給湯栓を閉め、約 20 秒後に再操作してください。それでも異常のときは故障（水量制御装置）ですので、お買い上げの販売店または当社お客様センターへご連絡ください。	

故障かな？と思ったら（つづき）

自動湯はり（リモコンセット MBC-155V(A) をお使いの場合）

こんなとき	ここをお調べください	参照
湯はりの量が設定した湯量にならない	浴槽の循環アダプターのフィルターにゴミや髪の毛が詰まっていますか？	29 ページ
	ふろ水位の設定は適切ですか？リモコンの水位表示はめやすであり、実際の水位とは異なります。	リモコンの取説
	おふろの排水栓はしっかりと閉じてありますか？	
	浴槽によっては高い水位に設定するとお湯があふれることがあります。	
	残り湯が循環アダプターより下にある状態で自動運転をすると、設定水位を低くした場合には、水位が設定よりも高くなる場合があります。	
	機器が浴槽サイズを正しく記憶していないことが考えられます。浴槽サイズの記憶の消去と自動運転の試運転を行い、浴槽サイズを正しく記憶させてください	リモコンの取説
自動運転の湯はり完了まで通常より時間がかかる	おふろの自動運転中にお湯を使った場合、お湯はりに使うお湯の一部を給湯で使うため、お湯はりに時間がかかります。	
自動運転を始めると、にごったお湯が出る	ふろ配管洗浄（セルフクリーン）機能がはたらかず、おいだき配管内に残り湯があった場合には、次の自動運転を始めた直後、配管内の残り湯が少し混入します。特に入浴剤をご使用の場合、にごりが目立つことがあります。	
おいだきができない おいだき中に消火した	浴槽の循環アダプター上部より 5cm 以上お湯または、水が入っていますか？	
	浴槽の循環アダプターのフィルターにゴミや髪の毛が詰まっていますか？	29 ページ
	断水していませんか？断水するとおいだきもできなくなります。	
浴槽の循環アダプターからお湯が出たり止まったりする	自動スイッチを押すと、残り湯の量を確認するためにポンプが動き、しばらくは循環アダプターからお湯が出たり止まったりします。	
ふろ配管洗浄（セルフクリーン）機能がはたらかない	次のような場合はふろ配管洗浄（セルフクリーン）機能がはたらきません。 ・運転スイッチ「切」の場合 ・自動スイッチ「入」の場合 ・残り湯が循環アダプター上部より下にある場合 ・おいだき運転で水からおふろを沸かし上げた場合	
	ふろ配管洗浄（セルフクリーン）を「しない」設定になっていませんか？	リモコンの取説
浴槽の循環アダプターから「ボコ・ボコ」と空気の出る音がすることがある	おいだき配管などにたまった空気が出る音で、異常ではありません。	
自動運転の途中で燃焼を中断する	浴槽に正確に湯はりをするための間欠運転を行っているためです（はじめてお使いになるときは、自動運転の水位を確認するため間欠運転を行います）。	
おいだき運転の途中でポンプが停止し、燃焼表示が点灯する	おいだき運転開始時にふろ水流スイッチが入らない場合、ポンプへの呼び水のため約 6 リットルのお湯を張るためです。浴槽にお湯（水）がない場合やおいだき配管に空気がたまっていた場合に起こります。	
運転終了後もしばらくポンプが回る	運転終了後、浴槽のお湯のかくはんのためポンプがしばらく回ります。	
保温中ときどきポンプが回る	浴槽のお湯の温度を検知するためときどき回ります。	

自動湯はり（お使いのリモコンが BC-145V シリーズ・MC-145V シリーズの場合）

こんなとき	ここをお調べください	参照
湯はりの量が設定した湯量にならない	湯はり中に台所などでお湯を使用すると、使用した分だけお湯はりの量は少なくなります。	
	湯はり量の設定は適切ですか？	リモコンの取説
	浴槽の残り湯がある状態で湯はり運転をすると、その分だけ湯はり量が増えます。	
	混合水栓などをお使いの場合、湯はりのときに給水栓を開いていませんか？その分だけ浴槽のお湯が多くなり、湯温はぬるくなります。	
	おふろの排水栓はしっかりと閉じてありますか？	
湯はり終了後、給湯栓から少量のお湯が出てすぐに止まらない	配管中のお湯が一時的に出る「後ダレ」現象です。給湯栓を閉じてから湯はりスイッチを「切」にしてください。	
浴槽からお湯があふれる（湯はりが自動停止しない）	湯はりスイッチが「切」のとき（湯はりランプがオレンジに光っていないとき）に湯はりを行っても自動停止しません。	
	湯はり途中（設定湯量の半分以上湯はりした後）に給湯栓を閉じて湯はりを中断した後、再度給湯栓を開いて湯はりを続けた場合は自動停止しません。これは設定湯量の半分以上湯はりした後給湯栓を閉じると、その時点で湯はり運転がキャンセルされるためです。	
湯はりが終了しても、給湯栓から冷水が出る	温度調節機能付（サーモスタット式）混合水栓をご使用の場合は、機器の湯はりのオートストップ機能が正常にはたらいた後も冷水が少量、出たままになることがあります。	
湯はりスイッチを押しても湯はりが始まらない	給水元栓が全開になっていますか？	19 ページ
	断水していませんか？	
	湯はりスイッチを押してから、浴槽に湯はりするために給湯栓を開いていますか？	
おいだきが途中で止まる	暖房スイッチを「切」にしていますか？おいだきと暖房は、同じ回路を使用しています。暖房を止めるために暖房スイッチを「切」にすると、おいだきも止まります。	22 ページ
おいだきしていないのに、おいだきが始まった	バスヒーターのバルブは閉じられていますか？ 暖房をするためにリモコンの暖房スイッチを「入」にした際、バスヒーターのバルブが開いたままになっていると、高温のお湯がバスヒーターに流れておいだきが始まってしまいます。おいだきをしないときには必ずバスヒーターのバルブを閉じておいてください。	22 ページ
給湯やシャワーを使用するとおいだきが停止する	RUFH-B1610AFF2-3(A)・HT2808BFSAW3Q-XB の場合は、給湯やシャワーとおいだきを同時には使用できません。給湯やシャワーを使用していると、おいだき運転はそれらが終了するまで待機します。	22 ページ

給 湯

こんなとき	ここをお調べください	参照
お湯が出ない	ガス栓が全開になっていますか？	19 ページ
	給水元栓が全開になっていますか？	19 ページ
	断水していませんか？	
	給湯栓が十分開いていますか？	
お湯も水も出ない	給水元栓が全開になっていますか？	19 ページ
	断水していませんか？	

故障かな？と思ったら（つづき）

給湯（つづき）

こんなとき	ここをお調べください	参照
給湯栓から出るお湯の量が変化する	お湯を使用中、他の場所でお湯を使用すると、お湯の量が減る場合があります。水道の圧力や配管条件によっては、極端にお湯の量が減ったりお湯が出なくなる場合もありますが、しばらくすると安定します。 給湯栓の種類によっては、初め多く出てその後安定するなど、出湯量に変化するものがあります。	
家中のお湯が出なくなった 〔お使いのリモコンが BC-145V シリーズ・MC-145V シリーズの場合〕	湯はり運転をしたまま給湯栓を閉じ忘れていませんか？このとき湯はりランプ（オレンジ）は点滅します。一度、すべての給湯栓を閉じてから湯はりスイッチを押して「切」にしてください。 断水していませんか？	

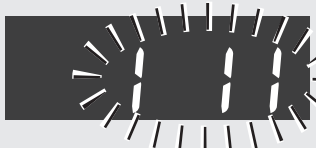
暖房

こんなとき	ここをお調べください	参照
暖房運転中、温水暖房端末が止まったり、暖房の温度が下がったりする	おいだき中や終了後しばらくの間は、暖房能力が低下することがあります。温水暖房端末の運転動作については、それぞれの取扱説明書をご覧ください。	
温水暖房端末を操作していないのに、暖房が停止した 〔バルブの開閉で操作する温水暖房端末と台所リモコン MC-145VSD シリーズをご使用の場合〕	暖房スイッチを「切」にしていますか？暖房とおいだきは、同じ系統の温水を使用しています。おいだきを止めるために暖房スイッチを「切」にすると、暖房も止まります。	22 ページ
温水暖房端末を操作していないのに、暖房が始まった 〔バルブの開閉で操作する温水暖房端末と台所リモコン MC-145VSD シリーズをご使用の場合〕	温水暖房端末のバルブは閉じられていますか？おいだきをするためにリモコンの暖房スイッチを「入」にした際、温水暖房端末のバルブが開いたままになっていると、高温のお湯が温水暖房端末に流れて暖房が始まってしまいます。暖房をしないときには必ず温水暖房端末のバルブを閉じておいてください。	22 ページ
給湯やシャワーを使用すると暖房が停止する	RUFH-B1610AFF2-3(A)・HT2808BFSAW3Q-XB の場合は、給湯やシャワーと暖房を同時には使用できません。給湯やシャワーを使用していると、暖房はそれらが終了するまで待機します。	

リモコン

こんなとき	ここをお調べください	参照
運転ランプが点灯しない	電源プラグがコンセントに差し込まれていますか？ 停電していませんか？ 一度、分電盤の専用ブレーカーを「切」にしてから再度「入」にするか、電源プラグをコンセントから抜いて再び差し込んでから、再度操作してください。	19 ページ
リモコンの時刻表示がー：ーになっている (台所リモコン設置時のみ)	停電後、再通電すると表示画面の時刻が「ー：ー」になります。再度設定をしておってください。	リモコンの取説
停電または電源プラグを抜いた後、給湯温度が変わってしまう	停電または電源プラグを抜いた後、再通電すると給湯設定温度が工場出荷時の設定に変わる場合がありますので設定をしておいてください。	

リモコン（つづき）

こんなとき	ここをお調べください	参照
リモコンの画面表示がいつの間にか消えている	節電機能（セーブモード・省電力モード）がはたらくようにリモコンで設定している場合、機器を使用してから約 25 分または 10 分（リモコンにより異なります）たつと画面表示が消えます。お湯を使用するか、いずれかのスイッチを押すとリモコンの画面表示が点灯します。 給湯できてもリモコンの画面が点灯しない場合は、リモコンの故障が考えられます。お買い上げの販売店または当社お客様センターに修理を依頼してください。 ※ この場合、約 45℃のお湯が出ますのでご注意ください。	リモコンの取説
スイッチを押してもそのスイッチの動作をしない	節電機能（セーブモード・省電力モード）がはたらいて、リモコンの画面表示が消えているときに▼／▲スイッチ・運転スイッチを押すと、表示画面が消灯する前の状態に戻ります。再度スイッチを押すと、そのスイッチの動作をします。運転スイッチの「入」・「切」は、運転ランプ（黄緑）の点灯・消灯で確認してください。	リモコンの取説
機器を使用していない（暖房運転もしていない）のに、燃焼表示が点灯する	凍結予防運転中は燃焼表示が点灯することがあります。	23 ページ
リモコンの時刻表示部に3桁の数字が点滅している	機器に何らかの異常が生じるとリモコンの時刻表示部に下図のような 3 桁の数字が点滅します。数字によって対処方法が異なりますので、38 ～ 40 ページの内容に従ってください。 表示画面 浴室リモコン  台所リモコン 	38 ～ 40 ページ

その他

こんなとき	ここをお調べください	参照
使用中に失火した	ガス栓・給水元栓が全開になっていますか？	19 ページ
	断水していませんか？	
	給湯栓は十分に開いていますか？	
	ガスメーター（マイコンメーター）がガスを遮断していませんか？	
お湯が白くにごって見える	これは水中に溶け込んでいた空気が熱せられて、大気圧まで急速に減圧されることで細かい泡となって出てくる現象です。ビール・サイダーなどの泡と似た現象であり汚濁とはちがって全く無害なものです。	
給排気筒トップから白い湯気が出る	冬に吐く息が白く見えるように、燃焼排ガス中の水蒸気が小さな水滴に変わり、白い湯気に見えますが、故障ではありません。	
お風呂を使用していないのに浴槽の循環アダプターからお湯が出る	浴槽のお湯（水）を排水したあと、セルフクリーン機能がはたらいた場合、循環アダプターからお湯が出ます。	
逃し弁（給湯水抜き栓付近）からお湯（水）が少しの間出ることがある	機器内部の配管にたまった水が熱で膨張するなどして、一時的に配管内部の水圧が高くなったのを機器が調整しているためで、異常ではありません。	
出湯停止後しばらくの間ファンの回転音がする	再使用時の点火をより早くするため、出湯停止後もしばらく回転しています。	

故障かな？と思ったら（つづき）

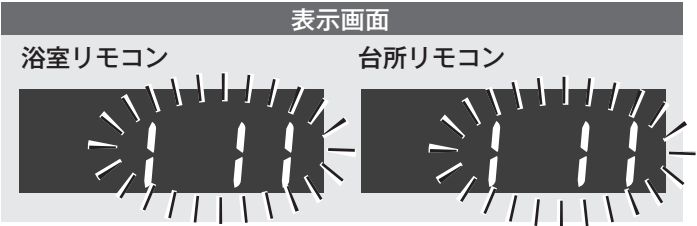
その他（つづき）

こんなとき	ここをお調べください	参照
水が青く見える 浴槽や洗面台が青く変色した	水中に含まれるわずかな銅イオンが水中に溶け出して青色の化合物が生成され、水が青く見えたり、浴槽や洗面台が青く変色することがありますが健康上問題ありません。浴槽や洗面台はこまめに掃除することにより、変色しにくくなります。	
ポンプの回転音がする	おいだき終了後、お湯を混ぜるためにポンプがしばらく回ることがあります。	
	予約運転をする場合、予約完了時刻の約 1 ～ 2 時間前に、残り湯をチェックするためのポンプ運転をします。	
	気温が下がると、凍結予防のためポンプで浴槽の水を循環させます。	
	夏期などにしばらく暖房を使用しなかった場合、暖房回路内に空気がたまる場合があります。暖房回路内にたまった空気を抜くために、約半月から 1 ヶ月ごとにポンプが自動的に数分間回ります。	
おいだきの開始時や停止時などに「キュッ」という音がする	自動運転やおいだき運転、また凍結予防運転などでポンプが回り始めるときと止まるときに「キュッ」という音がすることがありますが、異常ではありません。	
床暖房を使用していないのに床が暖まることがある	暖房回路内にたまった空気を抜くために、約半月から 1 ヶ月ごとにポンプが自動的に回ります。このときに他の暖房端末（浴室暖房など）を使用していると、床の温度が一時的に若干上昇する可能性があります。	
給湯するとおいだきや暖房（温水暖房端末）が停止する	機器の設置条件などにより、機器本体が、給湯中はおいだきや暖房を一時停止する設定になっていることがあります。給湯をやめると、おいだき・暖房が再開します。	
給湯中に暖房（温水暖房端末）を「入」「切」とすると湯量（お湯の出具合）が変化する	RUFH-B1310AFF2-3(A)・HT2308BFSAW3Q-X は、給湯とおいだきと暖房の合計の能力に上限を設けてあります。このため、暖房の「入」「切」により最大給湯能力（給湯に割ける供給熱量）が増減し、給湯設定温度や熱源機に供給される水の温度や給湯栓の開き具合で湯量（お湯の出具合）が変化することがあります。	
暖房中に機器がときどき停止する	長時間連続で暖房運転すると、機器がセンサーを自動調整するためやマイコンメーター誤作動防止のために数分間運転を停止することがありますが、故障ではありません。	

※ 以上のことをお調べのうえ、くりかえし異常のあるときは使用を中止してお買い上げの販売店または当社お客様センターへご連絡ください。

故障表示

リモコンの表示画面の時刻表示部に故障表示が点滅する



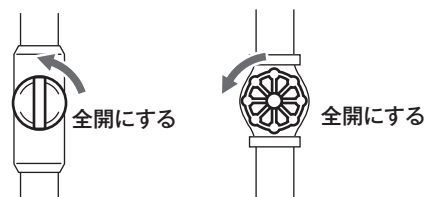
■ 以下の故障表示が点滅した場合は、表中の「処置」を試してみてください。

故障表示	原因	処置
031	お湯はり中に停電があった。	お湯はり中に停電すると、安全のため停電復帰時にはお湯が出ないしくみになっています。いったんすべてのお湯の蛇口を閉めてから、リモコンの運転スイッチを「切」にし、再度「入」にしてから再使用してください。
032	浴槽の排水栓を閉め忘れた。	浴槽の排水栓をしっかりと閉めてから、再度自動運転を行ってください。
043	暖房水がなくなっている。	機器本体下部の手動用補給水栓を操作し、暖房水を補給してください。 ➡ P40「暖房水の補給のしかた」
101	機器の給気または排気の異常。	機器の給気口または排気口を塞いでいる物がないか確認してください。外観上機器に異常が見当たらない場合でも、しばらくすると使用できなくなりますので、早急にお買い上げの販売店または当社お客様センターへご連絡ください。
103	給排気異常によって十分な暖房能力が出ていない状態です。	暖房を使うことはできますが、すぐにお買い上げの販売店または当社お客様センターにご連絡ください。
111 113	ガスが止まっている。	ガスが止まっていないか確認してください。
	機器のガス栓が閉まっている。	機器のガス栓が全開になっているかを確認してください。 ➡ P19「初めて使うとき」
161	機器から出るお湯の温度が異常。	給湯栓やシャワーをもっと開いて流量を増やして使用してください。
300	機器内の CO センサーの寿命が近付いた。	しばらくは使用できますが、CO センサーの寿命に達すると使用できなくなりますので、お早めにお買い上げの販売店または当社お客様センターへご連絡ください。CO センサーの交換（有料）や機器の点検（有料）または買い替えもおすすめします。
502	水道が断水している。	水道が断水していないか確認してください。
	機器の給水元栓が閉まっている。	機器の給水元栓が全開になっているかを確認してください。 ➡ P19「初めて使うとき」
632	浴槽にお湯がない（お湯が少ない）。	浴槽の排水栓がしっかり閉まっているかを確認し、循環アダプター上端より 5cm 以上お湯がある状態でおいだきしてください。
	循環アダプターのフィルターが詰まっている	循環アダプターのフィルターを掃除し、元通りに取り付けてください。 ➡ P29「日常の点検とお手入れ」
888	機器の点検時期になった。	機器のあんしん点検（有料）または買い替えをおすすめします。点検の依頼はリンナイ（株）保守点検コールセンターへご連絡ください。なお、この表示は当社ホームページ（17 ページ参照）に記載の方法でリセットできます。
901 903 991 993	機器の給気または排気の異常。	給排気筒トップに「異物が侵入」「密着して物が置かれている」「シートで覆われている」など、機器の給排気の障害になる物がないかを確認して撤去してください。

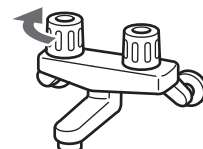
故障表示 (つづき)

■ 前ページ以外の故障表示が点滅した場合は次の操作をしてください。

① ガス栓と給水元栓が十分に開けてあるかを確認する。



② お湯を使っている場所では給湯栓を閉じる。



③ リモコンの運転スイッチを「切」にし、再び「入」にする。



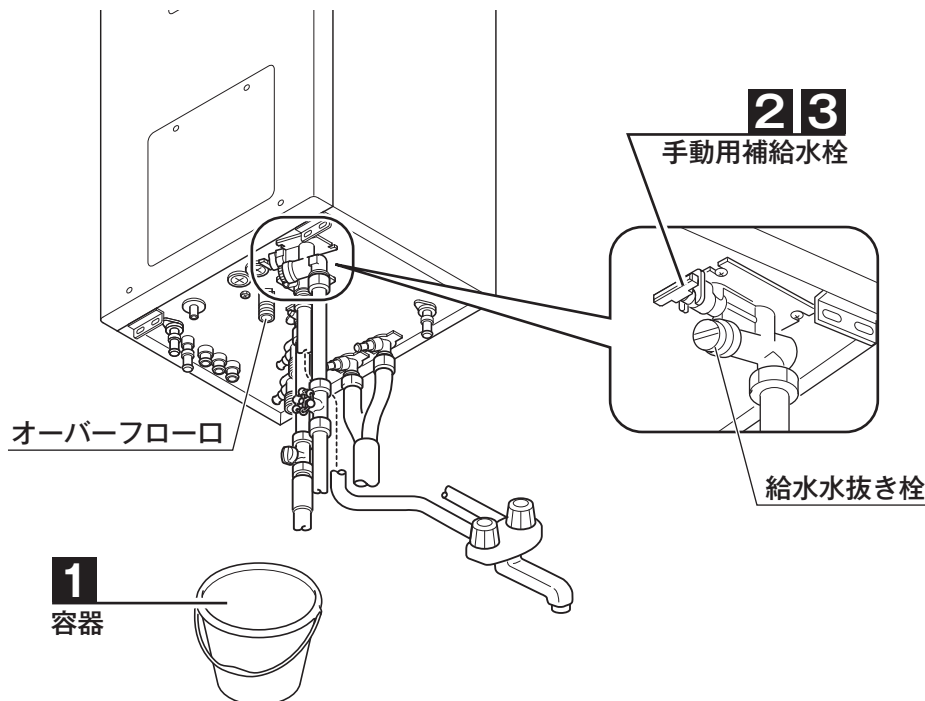
④ この取扱説明書の各項目をご確認の上、再び使用してみる。

再使用しても故障表示が点滅する場合は…

上記の操作をしても故障表示が点滅するときは、お買い上げの販売店または当社お客様センターに修理を依頼してください。その際は、表示されている故障表示の数字もお知らせください。

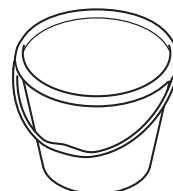
暖房水の補給のしかた（043 が点滅したら…）

暖房水が減ってくると、リモコンの時刻表示部に **043** が点滅し始めます。その場合は、暖房水の補給を行ってください。暖房水の補給は機器本体で行います。



1 機器本体底面のオーバーフロー口の下に、水を受けるための容器を準備する。

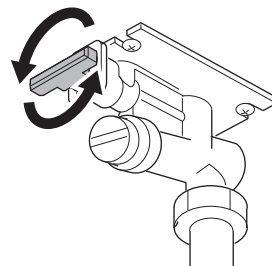
オーバーフロー口にホースがついている場合は、ホースの先端部を容器にいれてください。



2 手動用補給水栓（給水水抜き栓のすぐ上）を左いっぱい（止まるまで）回して全開にする。

暖房水の補給が始まります。

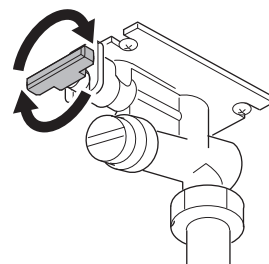
このとき、給水圧によっては機器から「ガンガン」と振動するような音がすることがありますが異常ではありません。手動用補給水栓を少し回すと音を弱めることができます。



3 オーバーフロー口から水が出てきたら、手動用補給水栓を右いっぱい（止まるまで）回してしっかり閉じる。

オーバーフロー口から水が出てきたら暖房水の補給は完了です（給水圧により異なりますが、約 1 分程度で補給は完了します）。

暖房水の補給が正常に行われるとリモコンの時刻表示部に現れた **043** の点滅は消えます。



主な仕様・能力表

仕様表

分類名称			給湯暖房用熱源機		
品名			RUFH-B1610ABF2-3(A) HT2808BFSAW ₃ Q-X	RUFH-B1310AFF2-3(A) HT2308BFSAW ₃ Q-X	RUFH-B1610AFF2-3(A) HT2808BFSAW ₃ Q-XB
型式名			RUFH-B1610ABF(SABF)	RUFH-B1310AFF(SAFF)	RUFH-B1610AFF(SAFF)
設置方式			屋内据置設置		
外形寸法			幅420×奥行366×高さ941 (mm)		
製品質量			45kg		
温度調節	給湯	浴室	温度設定可変型 (約35℃・約37～約48℃・約50℃・約60℃)		
		台所	温度設定可変型 (約35℃・約37～約48℃・約50℃・約60℃)		
	ふろ		温度設定可変型 (約37～約48℃)		
	暖房		2温度型(約80℃および約60℃)		
点火方式			AC100V連続放電式(ダイレクト点火)		
接続	ガス		15A(R1/2)		
	給水・給湯		15A(R1/2)		
	暖房(往・戻)		低温往はCHジョイント、その他は20A(G3/4)		
	ふろ(往・戻)		15A(R1/2)		
電気関係	電源		AC100V(50/60Hz)		
	リモコン側		DC24V以下		
	消費電力	待機時	2.7W		
	電力	同時使用	235/265W	275/300W	220/245W
	(50/60Hz)	凍結予防ヒーター	174W		
	電源ケーブル		VCT(2芯)1.8m/VCTまたはVCTF(2芯)		
安全装置			水流検知装置(水量センサー) 送風検知装置(回転数検知方式) 炎検出装置(フレイムロッド方式) 過熱防止安全装置(ハイリミットスイッチ、温度ヒューズ) 過圧防止安全装置(スプリング式) 一酸化炭素濃度検出装置(COセンサー)		
			空焚安全装置(水位電極) 凍結予防装置(電気ヒーター+ふろポンプ運転+暖房燃焼運転) 漏電安全装置(漏電遮断器) 誘導雷保護装置(サージアブソーバ) 暖房ポンプ回転検知装置(回転数検知方式)		

- * 1) 消費電力は MBC-155V(A) 接続時の値です。
* 2) おいだし・暖房同時使用時。
● 本仕様は改良のため予告なしに変更することがあります。

能力表

RUFH-B1610ABF2-3(A)・HT2808BFSAW₃Q-X

使用ガス (使用ガスグループ)	ガス消費量 kW(kcal/h)			出湯能力 (L/min)	
	同時使用時	給湯	暖房	水温+25℃上昇	水温+40℃上昇
13A	48.5(41,700)	34.0(29,200)	14.5(12,500)	16.0	10.0
12A	45.2(38,900)	31.6(27,200)	13.5(11,600)	15.0	9.4

RUFH-B1310AFF2-3(A)・HT2308BFSAW₃Q-X

使用ガス (使用ガスグループ)	消費量 kW(kcal/h)			出湯能力 (L/min)	
	同時使用時	給湯	暖房	水温+25℃上昇	水温+40℃上昇
13A	37.2(32,000)	34.0(29,200)	11.6(10,000)	16.0	10.0
12A	34.7(29,800)	31.6(27,200)	10.8(9,300)	15.0	9.4

RUFH-B1610AFF2-3(A)・HT2808BFSAW₃Q-XB

使用ガス (使用ガスグループ)	消費量 kW(kcal/h)			出湯能力 (L/min)	
	同時使用時	給湯	暖房	水温+25℃上昇	水温+40℃上昇
13A	—	34.0(29,200)	11.6(10,000)	16.0	10.0
12A	—	31.6(27,200)	10.8(9,300)	15.0	9.4

- ガスは JIS に規定する標準ガス・標準圧力のときの表示です。
● 出湯能力は水温・水圧により多少異なります。

アフターサービスについて

修理を依頼される前に

- まず 32 ～ 37 ページの「故障かな？と思ったら」と 38 ～ 40 ページの「故障表示」をご確認ください。確認のうえそれでも不具合がある、あるいはご不明な場合は、ご自分で修理なさらないで、必ずガス栓、給水元栓を閉じ、電源プラグを抜いて（分電盤の専用ブレーカーを「切」にして）から、お買い上げの販売店または当社お客様センターにご連絡ください。
- 修理をお申し付けのときは、次のことをお知らせください。
 - 1 製品名（給湯暖房用熱源機）・ガスの種類（5 ページ参照）
 - 2 品名（銘板表示のもの…1 ページ参照）
 - 3 故障または異常の内容（できるだけ詳しく…38 ページ参照）
 - 4 ご住所・お名前・電話番号・道順
 - 5 訪問ご希望日

転居または機器を移設される場合

- ガスには都市ガス数種類および LP ガスの区分があります。
- ガスの種類（ガスグループ）が異なる地域へ転居される場合には、部品の交換や調整が必要となりますので、転居先のガスの種類を確認のうえ、転居先のもよりのガス事業者にご相談ください。ただし、ガスの種類によっては調整できない場合もあります。
- 増改築などのため機器を移設される場合、工事や調整は専門の資格・技術が必要となりますので、必ずお買い上げの販売店または施工店にご連絡ください。
- 転居・移設にともなう調整や改造に要する費用は、保証期間内でも有料となります。

保証について

- 裏表紙が保証書になっています。
- 必ず「販売店名・購入日」などの記入をお確かめになり、保証内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
- 当社は保証書に記載してあるように、機器の販売後、機器に故障がある場合、一定期間の一定条件のもとに、無料修理に応ずることを約束いたします（詳細は保証書をご覧ください）。
- 保証期間経過後の故障修理については、修理により製品の機能が維持できる場合は、ご希望により有料で修理致します。
- 保証書を紛失されますと保証期間内であっても修理費をいただく場合がありますので大切に保管してください。
- 凍結による故障の場合は保証期間内であっても有料となりますのでご注意ください。
- 自然災害（虫や小動物・雑草などの侵入など）による故障は、保証期間内でも有料修理となりますのでご承知おきください。
- BL 認定品は「優良住宅部品」「瑕疵保証・賠償責任保険付」です。
- 一般財団法人ベターリビングお客様相談室の電話番号は「03-5211-0680」です。

補修用性能部品の保有期間について

- この機器の補修用性能部品の保有期間は製造打切後 10 年です。
BL 認定品には機器の前面に右のうちのいずれかの表示があります。
- 性能部品とは、製品の機能を維持するために必要な部品です。



アフターサービスなどの連絡先

- お買い上げの販売店または当社お客様センターにご連絡ください。

お客様の個人情報の取り扱いについて

- 当社はお客様よりお知らせいただいたお客様のお名前・ご住所・電話番号などの個人情報を、サービス活動および安全点検活動のために利用させていただく場合がございますのでご了承ください。
- 当社は、機器の修理や点検業務を当社の協力会社に依託する場合、法令に基づく義務の履行または権限の行使のために必要な場合、その他正当な理由がある場合を除き、当社以外の第三者に個人情報を開示・提供はいたしません。

交換部品・別売品などのお求めは

- 当社のインターネット販売サイト Rinnai Style（リンナイスタイル）では、交換部品や別売品・お手入れ品などを幅広く取り扱っております。交換部品はお客様自身でお取り替えできる部品が対象です。
なお、取扱説明書を紛失した際も下記サイトからお買い求めいただけます。

Rinnai Style

当社製品の交換部品・お手入れ品などをインターネット販売サイトよりご注文いただけます。
<https://www.rinnai-style.jp/>

知っておいてください 42

給湯暖房用熱源機 保証書

品名	RUFH-B1610ABF2-3(A) HT2808BFSAW3Q-X	RUFH-B1310AFF2-3(A) HT2308BFSAW3Q-X	RUFH-B1610AFF2-3(A) HT2808BFSAW3Q-XB
----	-------------------------------------	-------------------------------------	--------------------------------------

この製品は厳密なる品質管理および検査を経てお届けしたものです。
本書は、お客様の正常な使用状態において万一故障した場合に、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。

記

- 保証期間はご購入の日から2年間（熱交換器は3年間）とし、機器本体とリモコンを対象とします。
保証期間中故障が発生した場合は、本書をご提示の上、ご購入の販売店に修理をご依頼してください。
- ご転居の場合は、事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
- ご贈答品などで本保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理がご依頼できない場合には、当社お客様センターにご相談ください。
リンナイ(株) お客様センター フリーダイヤル：0120-054321
- 本保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
- 保証についての規定は下記をご覧ください。

無 料 修 理 規 定

- 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書に従った正常な使用状態で故障した場合には、ご購入の販売店またはもよりの弊社窓口が無料修理いたします。
 - 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、ご購入の販売店にご依頼の上、出張修理に際して本書をご提示ください。なお、離島および離島に準ずる遠隔地へのお出張修理を行った場合には、出張に要する実費を申し受けます。
 - 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
 - 使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷。
 - お買い上げ後の取付場所の移動、落下などによる故障および損傷。
 - 犬・猫・鳥・鼠・くも・ゴキブリなどの小動物や昆虫類の侵入などに起因する不具合。
 - 火災・凍結・水害・地震・落雷・ばい煙・降灰・酸性雨・異常気象その他の天災地変や公害・塩害・ほこり・腐食性の有害ガス・異常電磁波・異常電圧・異常周波数による故障および損傷。
 - 建築躯体の変形等、機器本体以外に起因する不具合、塗装の色あせ等の経年劣化またはご使用に伴う摩耗等によって生じる外観上の現象。
 - 一般家庭以外（例えば、業務用の長時間使用、車両、船舶への搭載）に使用された場合の故障および損傷。
 - 本書の提示がない場合。
 - 本書にお買い上げ年月日、販売店名の記入のない場合あるいは字句が書き替えられた場合。
 - 指定外の燃料、使用電源（電圧）の使用による故障および損傷。
 - 温泉水・井戸水・地下水を給水したことに起因する不具合。
 - ご転居などによる熱量変更に伴う改造・調整の場合。
 - 水道管の錆びなど、異物の流入による故障および損傷。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.
- ※ この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、ご購入の販売店または当社お客様センターにお問合わせください。
- ※ 保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくは42ページをご覧ください。

お買い上げ日および販売店名

お 客 様	ご芳名		販 売 店	店名		扱 者 印
	ご住所			住所		
	お買い上げ日	年 月 日		電話番号		

修理記録

この機器の修理記録は、本体のフロントカバーの裏に付属の故障診断シートに記録します。

お客様へ

この保証書をお受取りになるときにご購入の日、販売店名、取扱者印が記入してあることを確認してください。

リンナイ株式会社

〒454-0802 名古屋市中川区福住町2番26号
TEL 代表 052-361-8211

故障・修理・製品についてのお問い合わせ

■インターネットの場合

修理のお申し込み

お問い合わせ・サポート



■お電話の場合（お客様センター）

修理の受付：365日24時間

お問い合わせ：平日9:00～18:00 土日祝9:00～17:00

※年末年始は除く

フリーダイヤル ☎ 0120-054321

携帯電話からは下記におかけください。（通話料が発生します。）

ナビダイヤル ☎ 0570-550258

保守点検・所有者登録についてのお問い合わせ

保守点検コールセンター ☎ 0120-493110

受付時間 平日9:00～18:00
※土日祝など当社指定休日を除く

H229-0880(00) 2022-07 ©



060 00012 69373 7